新京日日新聞
夕刊　二月二十一日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　永越內之介

獨逸政府滿洲國を正式承認に決す

ヒ總統國會で聲明

【ベルリン廿日發國通】ヒトラー總統は廿日の國會でドイツ政府は滿洲國を正式承認する旨聲明した

(寫眞は壇上に獅子吼するヒ總統)

新興四大國家の勝利

＝ドイツの滿洲國正式承認＝

建國第六周年の記念日を迎へんとする矢先き、ドイツ政府の滿洲國正式承認の快報がヒトラー總統の國會における聲明によつて齎された、これと

同時 にヒトラー總統はドイツは「今後斷じて聯盟に復歸せぬ」旨の爆彈言明を歐洲の外交界に投げつけ英佛をして顏色を蒼然たらしめた

顧るに滿獨兩國關係はすでに康德三年四月滿獨貿易協定の成立を見て以來、その正式承認こそなかつたが、兩國は相互に通商代表を交換し正式承認同様の國交關係が結ばれて來たのである、越えて同年十一月日獨防共協定の締結により日本と共同防衛の盟を結ぶ滿洲國はこの協定に事實上間接的に加入し、こゝに日滿獨三國を樞軸とする國際的防共陣營が構成され三國關係はいよく親善の度を深めたのである、その後日獨防共協定を中心として國際的防共陣容の勢力は一つの世界的風潮を惹起し遂に昨年十一月にはイタリーの協定參加ならびにイタリーの滿洲國正式承認の凱歌が建國途上の滿洲國の上に奏され滿洲國の國際的地位はいよく高まり

就中 歐亞國際場裡における東京、ローマ、ベルリン樞軸の構成と相俟つて國際的防共陣營の一角に立つ滿洲國の重要的地位はこれ等の國々によつて深く認識されたのである、ドイツ政府が今回イタリーについで滿洲國正式承認の意を決したのもこゝに一つの大きな理由が存してゐる、滿洲國は盟邦日本の道義的絶對支援下に建國僅か六年にして諸制を整備し今や日滿治外法權撤廢協定によつて完全なる獨立國家として　々たる發展を示しつゝある、而して支那及び英ソ策動に基く國際聯盟の滿洲國不承認主義を事實によつて克服し歐洲の二大强國たるイタリー、ドイツ兩國から正式承認を得盟邦關係を結ぶに至つたことは獨り日滿兩國の喜びばかりではなく、國際防共陣營の將來への祝福でなければならないと共に日本、滿洲國、イタリー、ドイツの堅きスクラムの前に世界情勢が更改され、四大新興國家の正しき歩みが軈て

世界 を支配して行くであらうことも豫想されるのである、「勝利は常に正義の國に歸する」ドイツの滿洲國正式承認も如實にこれを物語つてゐると共に今回のドイツの正式承認の意義もこゝにある

今後斷じて聯盟に復歸せず

ヒ總統國會で言明

【ベルリン廿日發國通】ヒトラー總統は廿日國會における演說でドイツは今後斷じて聯盟に復歸せぬ旨言明した

ヒ總統國會に於る「歷史的演說要旨」

【ベルリン廿日發國通】ヒトラー總統の國會における歷史的演說の要旨は左の如くである

一、今日ドイツにおける外交內政國策はヒトラー總統が裁決してゐるが、かく國家機關においても重要地位にあるものは一人としてナチス黨員でないものはない、ドイツ國軍も去る二月四日の改組の結果、余の直接統裁下において更に國防力を强化した、もし國際的デマがドイツを脅威する場合、ドイツの兵士が威嚇のため屈伏すると考へるものは唐人の夢である、ドイツは陸海空三軍の威力を發揮してこれを擊退する固き決意あることを知るべきである

一、植民地問題については生產の擴大にも拘らず國內領土の狹小なるに鑑み舊ドイツ植民地返還要求は更に强調する必要を認める、吾等の欲するのは國際信用ではない生活の基本條件である

一、國際會議は實效を伴はぬ故此機會にドイツの根本的反對態度を聲明する、ドイツの聯盟復歸說が尙流布されてゐるが、かゝる國際不正義の機關への復歸斷念を斷然こゝに聲明する、エチオピア問題が解決せぬなどは現狀維持を固執する聯盟政策としては好個の例證である、今後國家の滅亡、新生は當然豫期されるが聯盟主義、集團主義ではこれを合理的に處理出來ない

一、ドイツはこの機會に現實を冷靜熟慮した結果に基き滿洲國承認を宣言する

一、イタリーとは國民生活および國家觀念を共通とする共のスペインに對しては獨立防共のスペイン政權成立を目指してイタリーと協力する

一、ザール回收後フランスとは領土的紛爭は存在せぬ

一、英國とは植民地問題はあるが、紛爭を惹起するものとは思はれない、獨英兩國關係を害するものは新聞と民衆思想とである、ロイテル通信社は兩國關係の惡化に餘念なしとしか見られぬわが方にも今後應戰の覺悟がある

白鳥公使出發延期

【東京國通】白鳥敏夫公使は支那視察のため廿日夜出發のところ都合により廿五日午後三時發列車で上海に向ふことになつた

イーデン外相昨日遂に辭職

クランボーン次官も辭表提出

【ロンドン廿日發國通至急報】イーデン外相は對獨伊問題につきチエンバレン首相と意見一致せず廿日午後遂に辭職した(寫眞は上イ氏下ク次官)

【ロンドン廿日發國通】クランボーン外務次官はイーデン外相の辭表提出に續いて廿日午後同じく辭表を提出した

正面衝突の模樣

【ロンドン十九日發國通】英國政府は十九日午後三時首相官邸で臨時閣議を開催し

一、オーストリー問題
一、英伊關係調整交涉開始問題

を中心に論議したが、席上チエンバレン首相とイーデン外相との間に重大意見の對立を見首相はイタリーに對し即時一定の讓步を與へて英伊會談を行ふべしと主張したるに對しイーデン外相は强硬に反對してイタリーは英伊交涉再開の誠意を披瀝するため先づ率先してスペイン派遣義勇軍撤收に同意せねばならぬとスペイン問題の先決を主張し、こゝにチエンバレン首相とイーデン外相は正面衝突を來すに至つたといはれる、なほ若干閣僚はイーデン外相の辭職は內治外交上に重大結果をもたらすものとし、かゝる危險は極力回避せねばならぬとの見地から、チエンバレン首相とイーデン外相を妥協せしめるに極力努力したと傳へられる、かくて閣議は前後三時間餘の討議の後、何等決定を見ずして午後六時二十分散會、さらに廿日午後三時から再開してヒトラー總統の國會演說を中心に討議を續行することゝなつた

東に日滿、西に獨伊 防共陣愈よ鞏し

感謝に燃えて外務局談話發表

ヒトラー總統の國會に於る滿洲國承認演說に對し外務局では廿一日午後一時半左の如き談話を發表した

外務局長官談 一昨年四月我が國はドイツ國との間に貿易協定を締結し昨年五月更に之を三ケ年間延長するの協定を締結したる結果兩國間の通商關係は益々順調に增進せられつゝあるが、他方政治的にも防共に關する政策の一致その他に基き兩國間の國交は日に增し親善を加へつゝある狀態である、然して今般駐獨滿洲國通商代表よりの公電によれば、ヒトラー總統は昨廿日國會に於て我が國の正式承認を聲明せられたる趣きであるが、近くドイツ政府から正式に右の趣き通告に接する事を期待してゐる次第である、この事は從來の親善關係に一層拍車をかけるものであつて誠に感謝且つ慶賀に堪へない次第である、曩に盟邦日本國及びドイツ國、伊太利國間に防共協定の締結あり更に客年十一月には伊太利國の我が國正式承認あり今又ドイツ國の正式承認行はるればこゝに東に日、滿、西に獨、伊の友邦より成る防共陣營は益々鞏固を加へるに至り眞の世界平和に貢獻するところ從つてまた愈よ大なるものあるべき事は言を俟たざるところである、また從來ドイツ國は臨原料として我が國大豆を多量に輸入しまた我が國は產業五ケ年計畫遂行上優秀なるドイツ工業製品を續々購入してゐるのであるが、獨逸國の我が國正式承認により兩國間政治外交關係は益々明朗化せられる結果從來の貿易關係の增大はもとより一般經濟關係も益々密接となつて行くものと期待される

欣然語る(兩國大使)

【東京國通】待ちに待つたドイツの滿洲國承認が發表された夜吉報を齎して麻布櫻田町の滿洲國大使館に阮大使を訪れると深夜にも拘らず黑の洋服に威儀を正した大使は流石に嬉しそうに語る

未だ本國政府の公電に接して居りませんから詳しいことは申し上げられませんが何々言つてもイタリー、スペインに次いで友邦ドイツが承認したことは誠に御目出度いことである、ドイツとは康德三年四月通商條約を結びお互に通商代表を交換してゐました、之は正式承認に至る經路だつたのでドイツとの友好關係は非常に深かつたのですが、この正式承認により一層鞏固になると思ひます、大使が行くか公使が行くかは未だわかりませんが何れ近い中に外交代表が交換されることになりませう、今迄は東京の大使館は外交方面にあまり忙しくありませんでしたがこれからは忙しくなるでせう、今日は恰度隣の新官邸に引越し喜んでゐたのです、この承認の喜びが重つて何とも御目出度いのですが又これからよいことがあるでせう

□

【東京國通】ヒトラー總統の滿洲國承認聲明につきドイツ大使館のネーベル代理大使は廿一日午前一時卅分その喜びを語る

廿一日午前零時頃本國からの正式通牒に接し、この喜びを早速滿洲國大使館に傳へよといふ命令も合せ受けたので、早速滿洲國大使館宛この喜びを通知した、曩にイタリーが滿洲國を承認し茲にドイツ政府も滿洲國を正式承認することになつて日獨伊三國の防共線も完全になり御同慶に堪へぬ

不信呼ばはりする 國民政府朝野

異常な衝動と不安

【上海廿一日發國通】廿日ドイツ國會におけるヒトラー總統の行つた滿洲國承認聲明は支那朝野に異常な衝動を與へ不安をもつて成行を重視してゐる、漢口來電によれば、國民政府スポークスマンは廿日この問題をとらへて左の如く批評した

ドイツの滿洲國承認の消息は吾人に少なからざる不安を與へ且つドイツの不信行爲といはざるを得ない、こゝ數年間支那の原料とドイツの生產物を交換し、獨支兩國國交は極めて親交を續け、また日支紛爭發生以來ドイツの對支同情には朝野をあげて感謝するところであつた、滿洲國承認が事實とするならばドイツの態度を不信行爲と見做し頗る不愉快である

黃河以北の要地 博愛を占據す

悉く我軍の手中に入る

【彰德廿日發國通】修武を陷れて一路西進中の濱田、鏡山兩部隊は長驅京漢沿線最後の敵の據點たる博愛に迫り、陣地に據つて抵抗する敵に猛擊を浴びせその混亂に乘じて敢然突擊し廿日正午博愛を完全に占領した、これで黃河以北の重要地點は悉く制壓しわが軍の手中に歸した

潞安城に入城

【彰德廿日發國通】廿日朝來潞安城內の殘敵掃蕩中の工藤中村兩部隊は午前十一時既に完全に掃蕩を終り、步武堂々と入城した

楡社、沁源爆擊

【彰德廿日發國通】島田部隊の〇〇機は十九日に引續き廿日も午前十一時半沁源ならびに楡社を爆擊して敵に多大の損害を與へた、特に楡社には此日敵の二ケ師が集結中であつたが、兵馬もろ共滅茶苦茶に粉碎された、楡社、沁源は何れも共產軍の根據地である

人事往來

着京

▲能勢昌氏(會社員)二十日東京ヤマトホテル
▲高山金藏氏(關西ペイント)同國都ホテル
▲柴田繁氏(同)同
▲濱野重雄氏(滿鐵社員)同
▲藤井市太郎氏(同)同
▲山崎千穗氏(會社員)同
▲大久保鐵二氏(明治製菓)同
▲野本讓治氏(滿鐵社員)同
▲小野八右衛門氏(淸水組)同向陽ホテル
▲飯塚憲氏(會社員)同
▲大野萬夫氏(同)同中央ホテル
▲小幡長八氏(滿炭社員)同
▲井上秀二氏(會社員)同
▲山田輝吉氏(電業社員)同
▲藤森龍雄氏(滿鐵社員)同蓬萊ホテル
▲長谷川銈吾氏(官吏)同
▲久米谷忠六氏(會社員)同
▲石井了一氏(淺野物產)同國際ホテル
▲永田政人氏(會社員)同
▲新島治助氏(同)同大和ホテル
▲太田金次郎氏(住友製鋼)同
▲立松志一氏(滿洲國官吏)同帝都ホテル

出發

▲森岡重藏氏　廿日奉天へ
▲河野安三氏　同
▲田中正己氏　同
▲小山映雄氏　同
▲五十嵐節三氏　同
▲戶倉誠司氏　大連へ
▲內田三郎氏　哈市へ
▲長村米吉氏　東京へ
▲佐伯長生氏　奉天へ

その日〳〵

□ ヒットラー總統、滿洲國承認を聲明、墺太利問題などは昨日の事といふ意氣

□ 躍進滿洲國の實態を率直に認識した興隆獨逸の正義觀と聰明に敬意を表しよう

□ もはや現狀の如くなつては重慶あたりから抗議する根氣もあるまい

□ 外相イーデンの退場、こゝには大英帝國の勢威不振が象徵されて居る

□ この間までいがみ合つた伊太利と、今度は仲好くしようといふのである

取調べ中の刑事に拳銃を見舞ふ！
昨夜半寛城子署前で
日本人殺人未遂に問はる

二十日午後十一時半頃寛城子署攝刑事が密行警戒中管内孟家橋滿人飲食店回々館に於て飲酒しつゝあつた擧動不審の年齢三十歳前後一見土建業者風の日本人と滿人苦力風の男を發見同署に連行の上先づ日本人を控室に置き滿人を取調中、件の日本人は何氣なき風を裝ひつかくと外に飛び出したので居合せた同署侯殿全刑事(二六)が引止めんとし後を追ひ署前に於て押問答の末擧動怪しいと見てとつた侯刑事がこれを捕へんとするや該日本人は矢庭に隱し持つた拳銃を發砲一彈は刑事の心臟上部を貫通して昏倒し怪漢は折柄の暗闇に乘じて逃走姿を晦した、急報に接した本廳では中島司法科長、鵜木捜査股長直ちに現場に駈けつけ重傷の侯刑事を市立醫院に擔ぎ込み一方中央通署、長通路署の司法陣を非常召集嚴重なる捜査網を張つて徹宵捜査に努めたが犯人は未だ發見するに至らない、然し既に該日本人の身元も判明殺人未遂指名犯人として手配せるもので逮捕は時間の問題を見られてゐる、尚市立醫院に於て治療中の侯刑事はその後經過良好である

海山萬里を越えて「おめでたう」交換
日滿有線電話テスト大成功

日滿兩國經濟の中心都市奉天と大阪をつなぐ無裝荷ケーブルの歴史的第一回テスト通話は廿一日午前十一時を期し國通奉天支社と同盟大阪支社の手により金奉天、坂間大阪兩市長の間に行はれた、この日テスト通話場にあてられた奉天市公署三階の市長室には日滿兩國の大國旗が

交叉

され、定刻前モーニング姿の金市長をはじめ土肥副市長、耿行政處長、庭川庶務科長、電々奉天管理局齋藤電話課長、國通帆足奉天支社長等のはれやかな顏がならび、けふの歴史的通話開始を祝ふ挨拶があそこでも、こゝでも交されるやがて正十一時市長のテーブル上に設けられた國通特設の卓上電話機がリリリリーンと部屋一ぱいに鳴り響き大阪との通話の開始を知らせる、室内にはさつと緊張の色が漂ふ、金市長及び帆足國通支社長、顯原同次長が同時に立つて受話機を握り交換手の合圖を待つ、先づ顯原次長が大阪に向つて

只今より奉天市長金榮桂氏の御挨拶が御座います

と金市長を紹介すれば、替つて大阪から同盟社員が坂間市長を紹介する聲が傳つて來るつぎに金市長が喜びの色を顏一杯に浮べつゝ帆足支社長の通譯で大阪市長との間に別項の如きメッセーヂを交換した後けふの通話開始を祝ふ歡びの會話が何のよどみもなくすらすらと交される、立派に聞えるのだ、海、山へだてた二千餘キロ、日滿兩國商工都市の聲の握手は今こそ

完成

したのだ、受話機を握る金市長の手も感激に心もち震へてゐる、かくて十一時十分この意義ある第一回通話は大成功裡に終了した

金市長メッセージ

日滿有線連絡電話開設記念通話における金奉天市長のメッセージ左の如し

今回日滿間無裝荷ケーブルが大部分完成致しまして當奉天市と貴國六大都市に最初の有線電話が開通され、本日より一般試驗通話が開始せられるに當り在奉七十萬市民を代表し、貴市長に敬意を表し併せて貴市の御繁榮を慶祝するは私の光榮とするところであります、本有線電話開通により日滿間に一層緊密且つ敏速なる連絡が實現せられ、滿洲國産、經濟、文化の發展上至大の便益が齎されることは洵に御同慶の至りに存じます、顧つて惟ふに現下の時局は洵に多事多難でありますが、これが打開には一層日滿不可分一體の體勢を鞏固に致しまして相共に東洋平和確立のため、協力邁進して日滿支親善提携の實を擧ぐる日の一日も速からんことを衷心より祈念する次第であります、茲に開通に當りまして一言もつて御挨拶と致します

坂間大阪市長メッセージ

廿一日午前十一時より開始された奉天ー大阪間無裝荷ケーブル開通式における坂間大阪市長のメッセーヂ左の如し

奉天大阪間有線電話開通の日に當りまして只今電話をもつて寄せられました金閣下の御懇情を深謝致しますると共にこの長距離電話の開通により日滿兩國の親善並に通商貿易その他の上に齎すべき貢献の偉大なることは特に貴國と密接なる關係を有する本市の大いに喜びとするところでありましてこの機會に閣下に深甚なる敬意を表する次第であります

吉谷獸醫中佐

滿洲に於ける軍犬界に多大の貢献あつた吉谷獸醫中佐は今回内地に榮轉二十一日午前十時發はとで出發赴任したが驛頭には町山獸醫部長、高島部隊長滿洲國于治安部大臣各機關代表等多數の見送りがあつた

“ボクラも一年生”
けふは身體檢査
新京商業でも新入生身体檢査

僕は一年生になるのだよ、四月の新學期に小學校に入學する新京全市一千五百名の兒童の身體檢査が廿一日から開始された、室町小學校では正午より百人の可愛い坊ちやん孃ちやんがおつむを綺麗にかへてきちんとした服裝でお父さんお母さんに連れられて來校一人々々校醫の診斷を受けた外西廣場小學校でも午後二時より百三十人の檢査を終了した、尚廿二日よりは次の割當で各學校で行はれる

▼廿二日正午室町校(一〇一號以下全部)午後二時西廣場校(一三一號以下全部)
▼廿三日正午白菊校(自一號至一二〇號)午後二時櫻木校(自一號至一二〇號)
▼廿四日正午白菊校(自一二一號以下全部)午後二時櫻木校(一二一號以下全部)
▼廿五日正午八島校(自一號至一〇〇號)午後二時順天校(自一號至一二〇號)
▼廿六日正午八島校(一〇一號以下全部)午後二時順天校(一二一號以下全部)
▼廿八日正午三笠校(全部)

又新京商業學校でも廿一日午後二時より新京府住入學志望者の身體檢査を開始、廿七日まで續行して終了する(寫眞は室町小學校の身體檢査)

新舊市長
廿四日挨拶

徐舊新京市長が風邪のため延期せられてゐた新舊市長の全署員に對する挨拶は二十四日午前十一時より協和會館講堂に於て擧行せられることとなつた、順序は左の如くである

一、開會の辭　庶務科長
一、國旗掲揚
一、國歌合唱
一、舊市長離任挨拶
一、新市長就任挨拶
一、署員代表挨拶　重住工務處長

徐駐伊公使
二日出發

滿洲國新任駐伊公使徐紹卿氏は愈よ來る三日二日家族隨員六名を伴ひあじあにて赴任の途につくこととなつたが、一行は三日大連で一泊、四日黑龍丸で日本に赴き徐夫人の郷里並びに日本主要都市を訪問の後海路ローマに赴くこととなつた

圖佳線廿一日より開通見込

圖佳線千振ー圖佳間が降雪のため不通となつてから四日間、貨物列車は牡丹江ー立往生、旅客列車は牡丹江ー勃利間、佳木斯ー彌榮間をそれぞれ折返し運轉をなしてゐたが、廿日朝來漸く晴天となり、吹雪もやんだので直ちに除雪作業を開始、廿日中にはは開通の見込で、廿一日より列車運轉は平常に復することゝなつた

米艦乘組員
華僑の庭球試合中止

【シンガポール十九日發國通】シンガポール乾ドック竣成式參列後引續きシンガポールに碇泊中の米國巡洋艦トレント號、メンフィス號、ミルオーキー號の乘組員は庭球チームを選拔し、近くシンガポールの華僑チームと對戰の豫定であつたが、同艦隊指揮官タウンゼント少將は右試合は米國の中立的立場を阻害する惧れありとの理由で十九日米國チームの出場を許可せぬことに決定この旨公表した

爆彈を抱いて敵司令部に突入
壯烈鬼神も哭く小峰機の自爆

【太原廿日發國通】廿日午前十時頃楡社(平遙東方約八里)を空爆すべく編隊をもつて楡社の敵陣地を爆撃中、編隊長機操縦小峰中尉、爆撃係龜井曹長、八木伍長)に敵彈命中飛行不能となつた同機は爆彈を抱えたまゝ敵司令部に突入し壯烈な自爆を遂げた

淇河右岸地區戰で
敵の損害數千
將校のみでも三百の死體

【彰德廿日發國通】淇河右岸地區に於てわが〇〇部隊に擊破された萬福麟軍百三十師は師長、王團長の戰死をはじめとし將校三百、下士、兵卒の死體は數千を數へ、全軍三ヶ師の兵力はその半數を失つたといはれる

來る二十五日夜の
第五回長春會
申込受付は二十三日まで

第五回長春會はいよく來る二十五日午後六時から富士町の料亭千鳥で開催される、日に月に發展膨脹して行く新京の現狀は昔からの知人もちりぢりばらばらの住ひ、顏を合せる機會も尠いので、古くは長春草創の時代から、近くは滿洲事變の前に住んでゐたものが集つて舊交をあたゝめ近況を語り合ふといふ趣旨で成り立つたこの集り、何しろ昔の長春は滿鐵線の最北端、事實上帝國勢力の第一線に根をおろして三十年の歴史をもつだけにいろいろの想出があることゝて便宜上本社で申込みを受けることゝしてあるから二十三日中に電話三の三二二五番へ申込まれたい、尚會費は六圓當日持參の申合せになつてゐるので、幹事から案内状を出した筈であるが何分相當の多人數であり住所の變更などで徹底せぬおそれがあるのでも山々あるので、この年一度の會合はまことに有意義なものとして毎回盛會をつゞけてゐる、云ひつき語り傳へて置くべきことも

新人續々來京
ミス東洋
惠美さん
芳紀二十才勝氣な處は女長兵衛それ丈面白いんです……

滿洲醫大覇權を握る

全滿柔道大會で

全滿洲柔道有段者團體優勝旗爭覇戰は廿日午前十時より滿鐵奉天道場において全滿各地より卅二組參加の下に開催、滿洲醫大は優勝戰で撫順に二勝、三引分で覇權を獲得した

角替書記官來京

内閣企畫院書記官角替吉平氏は滿洲に於ける農業移民視察のため二十一日午前八時十分の列車で來京ヤマトホテルに投宿滿洲國產業部を訪問二十二日滿拓公社を訪問二十三日吉林に向ひ圖們經由北滿移民地の視察を行ふ豫定

松岡總裁
哈市發黑河へ

滯哈中の松岡滿鐵總裁は二十一日午前九時四十分發列車で黑河へ向つた

滿鐵辭令

(鐵道總局)
新京驛貨物助役　職員　土倉　尙之
營業局自動車課勤務を命ず(二月十五日)
職員を命ず新京支社業務課勤務を命ず(二月十四日)　小泉　吉雄

北支派遣の學生使節
五十二名出發

【東京國通】北支派遣學生使節東京廿二校、北海道帝大、東北帝大、新潟醫大、千葉醫大各校から選ばれた五十二名の若人は松井中將に引率され廿日午前十時半東京驛發列車で滿洲經由北途に上つた

日佛通商協定修正公文交換

【パリ二十日發國通】日佛兩國政府は今回日佛間の貿易不振打開策として、一九一一年八月十九日の現行日佛通商協定を修正するに決し十九日フランス外務省に於て駐佛杉村大使とフランス外務省事務總長アレクシス・レジエ氏との間に書翰の形式で右に關する公文が交換された、本取極めにより日本の對佛重要輸出品たる魚類、罐詰類及び陶器類の輸出は一先づ確保されることになつた、尚右協定の有效期限は一ヶ年で調印と同時に效力を發生することになつてゐる

瀨川中將逝去

【東京國通】豫備役陸軍中將瀨川章友氏は永らく病氣療養中のところ廿日拂曉杉並高圓寺の自宅で逝去した、享年六十

あす(廿二日)
今晩の主なる放送

▲聖德太子忌
七・三〇　特別講演(東京)「有限會社法案に就て」大森司法省民事局長
七・四〇　講演(大阪)「我國蠶絲の新使命」津田信吾
八・〇〇　季節の手帳「一、隨筆梅外三題」高橋博、外
八・三〇　長唄(大阪)「安宅の松」唄富士田新藏、外
八・五五　連續ラヂオ小說(東京)「當世五人男＝人生風浪篇」古川綠波、三益愛子、外

喜びの滿洲國　歐亞に組す滿獨兩國旗、本國政府が滿洲國正式承認を喜ぶクノール駐滿通商代表

國策映畫「皇道日本」撮影開始

東寶國策映畫協會理事池永浩久氏は同協會第一回作國威宣揚映畫「皇道日本」の映畫化を山口縣出身の歴史家三浦耕作氏と共に企畫中であつたが此程映畫製作に關する關係當局の諒解を得たので去る十日午後池永氏は三浦耕作、岡谷英二氏を同道上京、東寶本社で東寶側植村泰三、大橋武雄、大澤善夫の諸氏と最後的打合せを行ひ去る十一日建國祭を期し宮城前に佳日を壽ぐ民衆の眞摯な情景のロケーションから撮影を開始した

中南支で 日歐米映畫戰

洋畫が輸入禁止になつて、駐日外國支社の動向は關心をもつてみられてゐたが、これらは上海に向つて移動せんとしてゐる、即ちパ社は日本における營業が望みなくなつたので、極東支社を上海に置き、支那を中心に新たなる活動を開始することになつた、これに伴つてその他の諸社も續々として上海に極東の本據を移さうとしてゐる、かくて歐米社は日本市場を失つたので、從來とかく等閑視してゐた支那市場に向つて躍起の實込みを行ふらしい、一方邦畫界も新天地支那に向つての進出を望み、既に各社の先發隊は支那映畫界との提携工作等に着手してゐるので、上海戰の後には中南支を戰場に日本對歐米の映畫戰が展開されるものと見られてゐる

「麥は芽生えぬ」 東和商事へ

「グランド・ホテル」「乙女の湖」と同じく閨秀作家ヴイツキ・バウムが最近の力作として發表された「エレーヌ」は名作「母の手」で我國にも知られてゐるジャン・ブノア・レヴイ、マリー・エプスタン協同監督によつて映畫化され佛蘭西では大好評を博したが逸早く東和商事に入荷し、近く封切られる事になつた、これは不幸な少女エレーヌによつて、現代女性の力强い生き方を描いたもので、主役は「白き處女地」のマドレーヌ・ルノオ「みどりの園」のジャン・ルイ・バロオ「地の果てを行く」のロペール・ル・ヴイガンが共演してゐるが題名は「麥は芽生えぬ」と決定した

▽▽赤ちやん△△

佛グレエ映畫、エデイター、助監督などをしてゐたレオニード・モギーの第一回監督作品で、ジャン・ギットン書卸しのストオリイに基いてダニエル・マヤ、監督モギー及びアンドレ・セルフが脚本を書いた、樂天家で獨身者の女學校の先生が赤ん坊を拾つたが、餘り可愛いゝので手離すにしのびなくなり、バスケットの中に忍ばして田舎の女學校へ轉任する、獨身者の先生に赤ん坊があるといふので生意氣盛りの女學生が授業最中にすつぱ抜いたので先生は辭めなければならなくなる、然し先生の本當の氣持が判つた時、女學生達は皆なで坊やの世話をすることになり、樂しい幸福な日が坊やと先生に訪れた、主演者はフイリップ坊、ルシアン・バルウ、マドレーヌ・ロバンソン等、帝都キネマ廿四日封切

どうも特別の意味があるらしいんだがひよつこりやられるとこつちはヘンな氣持になつてしまふ、これもまさしく一つの手には違ひない▼お酒は飲みませン、コーヒーやお菓子なら幾らでも頂きます、生來甘いものが好きで、だから男の方に對しても甘い、特に好きなお方に對してならもう自分であきれる程甘過ぎる、本當にあの人ときたら……など、例によつて默つて聞いておればネチ〳〵と何時迄ものろけ續けさうな氣配、恐れをなしてゐるとヂリ〳〵と電話のベル、アラあの人からよとこゝでも言ふことだけは忘れないで電話口に囓りつく、ハイ〳〵みずきで御座いますアーラやつぱりあんた、エーそゝやもう、などゝ二言、三言が仲々長い、試みに時間を計つてゐると五分、十分、十五分が過ぎてもまだ續きさうだ、だから扶桑グリルの電話は何時もつかへてゐる、一體どれ丈け話せばいゝのだらうと耳をすましてゐると「アーラ非道い、切つたの」と悲鳴が上り「あんた切つてもあたし受話器離さない」とまだネバつてゐる

松竹の珠美、彌生の二人、この程内地から歸還いたしました、榮養が良かつたと見えて一層肥つた姿態でサービスして居ります▼バー・シゲ坊のマダム・シゲ坊この間白十字に現はれお茶を飲んでゐた、そのテーブルたるや入つて直ぐの位置、しかも彼女、入り口の方に向つて掛けてた、誰れかを待つてゐたのかそれともいゝ鴨御座んなれといふ所だつたのか▼オリエントの女たち、手を變な格好に動かして何やら合圖をする—「今日はこれの日だわ」とか何々か

雜音

豐樂劇場「エンタツ・アチャコ大會」初日は日曜日スタートとて果然開場間もなく階上階下共滿員となり恐ろしい程の馬力のあげやうである▼土曜日曜日を目がけて大會ものでもぶつゝけておれば先づ誤算はないものゝやうである、近くに「家族會議」「女醫絹代先生」などもあり來月早々には「新しき土獨逸版」が「エノケンの近藤勇」と組んで登場する豫定▼帝都もこの日はいゝ入りを見せてゐた、次週は「赤ちやん」と記錄映畫「上海」の二本立次いでグランドナショナルの「グレイドガイ」が東寶「日本一の岡つ引」と並び書きがつけられる、ワーナー映畫が來なくなつてからの久方振りのジェームス・キャグニーの登場である

火曜 乙卯 大安 危 觜宿　舊二月 正月 廿二日 三十日

東京・本郷・神誠館

- 一白の人　一家心を纏めて專心業務を勵むが安全の日　坤と西と壬が吉
- 二黑の人　追々と盛運に向はんとする端緒物事焦るな　坤と丙と庚が吉
- 三碧の人　虛榮を愼しみ目上の言に從へば大吉となる　壬と丙と艮が吉
- 四綠の人　雜氣散じて物事順調に進む外より内が吉し　西と丙と壬が吉
- 五黃の人　位のみ高まりて實收は意外に少き日旅行凶　巽と東と丙が吉
- 六白の人　事業も都合よく運び行き願望も成就すべし　東と坤と壬が吉
- 七赤の人　我意を通さず萬事目上の人の言に從へば吉　東と乾と壬が吉
- 八白の人　果斷にして迷ふ事なくば成功の一日となる　巽と乾と丙が吉
- 九紫の人　心決せざる時は小事も手に餘る事となる日　西と艮と乙が吉

激動甚しかつた 昨年の卸賣物價

年平均は建國以來の最高水準

一昨年秋、殊に十一月末頃より顯著となつた世界景氣の一般的恢復、軍擴景氣の世界の發展、農産品其他原料品の世界的昂騰と云ふ物價騰貴の基本的動きに伴れて、滿洲の物價も輸出農産物、輸入商品の昂騰となり、此の世界的物價騰貴の波に乘じて來たのであるが、此の騰貴の傾向は昨年に入り、愈よ熾烈を示すに至つた、即ち、昨年の中平均新京卸賣物價指數（中銀調査大同二年平均基準）は一二五・一であつて一昨々年の年中平均の一〇六・一に比し一割八分の騰貴に當り、既に高物價に移つて居た前年に比し更に騰貴の同年の一般的物價水準が極めて高位にあつた事を示して居る、故に云ふまでもなく之は次表に見る如く滿洲國建國以來の最高水準となつたのである

年中平均卸賣物價指數

年	指數
大同二年	一〇〇・〇
康徳元年	九二・六
二年	一〇三・四
三年	一〇六・一
四年	一二五・一

而も此の高物價の一年は、前年末より一躍六%も跳上つた一月の昂騰をスタートとして其の騰勢は、指數創始以來の最高を示現するに至つた、四月迄續き、次いで訂正的な反落となり、更に七月に入り經濟機構の運行に變化を生ぜしめた支那事變の發生によつて戰時體制の發展となつた故に此の一ヶ年の物價の變動は次表の如く終始激動の中にあつたのである

新京卸賣物價指數

	指數	對前月比(%)
一月	一二二・九	十九、〇
二月	一二二・六	一〇、二
三月	一二三・五	十〇、七
四月	一二九・一	十四、五
五月	一二六・四	一二、一
六月	一二四・〇	一一、九
七月	一二六・三	十一、九
八月	一二五・五	一一、六
九月	一二五・一	一〇、三
十月	一二七・〇	十一、五
十一月	一二四・五	一二、〇
十二月	一二四・八	十〇、二

此の變動の過程は大體次の三つの時期に區別して考へられる

第一期は前年秋來の高騰の延長であり、急騰の一月より四月中旬に至る時期である、即ち、日本の商品市場に於て、海外物價高を反映した輸入商品高に爲替管理强化に伴ふ輸入制限見越の思惑買が加はり輸入原料殊に棉花を中心に爆騰し、更に思惑は軍擴目標の鐵鋼類及其他金屬類に迄及び全般的騰貴となつた、この騰貴が滿洲に反映した上に、更に滿洲の特産物の著騰が加はり、一段と昂騰を演じたのである、此の期に於ける物價は日、英、米共に著騰し世界的に近年にない高位置を示現するに至つた、第二期は第一期の反動として世界的に物價の反落を見た四月以降七月迄の時期で、前年來の思惑買を主とする一時的な假需要を基準として强行された生産擴張及思惑的ストック増大により需給關係の前途に却つて暗翳を投ずるに至り、而も政府筋の物價過當騰貴抑制策によつて投機熱も懸せられて反動安となつたのである、滿洲にあつても歐米市況の不冴による穀類の低落、食料品の季節的低落、纖維工業品の軟化となつたのであるが、商品の全分野に亘つて反落を見たのでなく建築材料は寧ろ季節的關係で續騰し、金屬類も品薄が全然緩和されなかつたが爲に却て昂騰を見た程で、此の世界的な反落に追隨しながらも其程度は輕微に止まつたのである

第三期は、七月に入り既に思惑高の訂正も一應落着き再昂揚の期待されて居た時に、支那事變の勃發となり商品市場も準戰時體制より一躍戰時體制に轉入するに至つた時期で、その年末迄に至る間多少の騰落は見たが、而も尚需給關係の變化が從來の流通機構を改變せしめ、その騰落の根本的事情も事變によつて影響された時期である、此の期の物價の變動は、七月には事變と共に穀類の思惑を要因とし金屬食料品の騰貴も加はつて昂騰を見たが、八、九月には人爲的な抑制策も利き、人氣的にも冷靜とならざるを得ず、戰時氣分の急騰相場も漸次落着きを見せて反落し船腹不足による運賃の騰貴、或は輸送の困難或は供給減によゝ需給の不圓滑等の基本的事情により物價は終始反騰の氣構へにあり、十月には穀類の端境期の昂騰が加はつた爲に再び騰貴を示した、然し十一月に入り穀物の出廻が順調に増加するにつれ、而も海外の市況は依然冴えざる爲に特産物の慘落となつて大勢を軟轉せしめ、更に建築材料の季節的軟勢、纖維工業品の停滯の繼續と相俟つて年末に於ても僅かの反騰に止まつた、戰時體制に移つてよりの物價は、需給の不圓滑を基調に昂騰態勢にありながら、輸出特産物が増收豫想と海外の油脂原料類相場の低調にて續落せる爲に、伸び惱み事變前よりは高水準を保ちつゝ横這ひ傾向を辿つたと云ひ得る

新京取引所 前週取引狀況

混保大豆　前週來環境不冴に落調を辿つたあとを受け、元宵節明けの十六日には奧地相場の急騰を入れて當限五圓四錢と强調に寄付き、油房筋の買進みがあつて更に五、六錢方上伸したが、翌十七日には依然たる環境不冴にマバラの嫌氣投物あつて反落、週末は奧地筋賣物一服のところ、豆粕、豆油の好調を眺めて相場鞘りを呈し邦商、油房筋の買進みに續騰、二月限五圓十八錢五厘、三月五圓二十四錢五厘と堅調裡に越週した

	高値 圓	安値 圓	出來高
二月限	五、[illegible]	五、〇二〇	[illegible]車
三月限	五、二五〇	五、[illegible]	一六九車

本週總出來高　六〇八車　一日平均　一〇一車

高粱　出來不申

滿洲工廠 臨時株主總會

【大阪國通】滿洲工廠では十九日大阪商工會議所に臨時株主總會を開催、左記增資案その他を附議可決した

一、現在資本金一千萬圓を二千萬圓に增資の件

一、增加株式廿萬株は三月十五日現在の株主に對し一株新二株に對し一株の割合をもつて割當てる

各重工業工場 朝鮮で大擴張 ＝高橋高周波專務談＝

【京城國通】京城滯在中の高橋日本高周波重工業專務は同會社ならびに國産自動車の諸計畫につき左の如く語る

城津工場は電力問題も解決し愈よ第二期計畫に入ることゝなつた、東京の北品川工場の增産設備も完成し、こゝは一級品のみ製造して一般民間の需要に應じ度い富山の處理工場は現在の三倍位に擴張する計畫が着々進捗してゐる、國産自動車工業の增資は豫定通り進んでゐるが、增資の上は直ちに鮮內に大製作工場を建設することになり工場敷地を物色中である、この外東大門外の組立工場、天津組立工場の擴張もなすことになつて居り鮮內には更に二、三ヶ所の組立工場をつくることになつてゐる

物價昂騰で 奉天生計費增加

一月中の奉天の生計費指數は總指數一一四・九八を示し十二月の一一二・三七に對比二三二を增し、更にこれを前年同月に比較すれば九・二六を增加してゐる、この原因は勿論物價高によるもので飲食品費では副食物、嗜好品微騰、被服費では身廻り品、光熱費では燃料殊に石炭の騰貴によるものである、なほ奉天における生計費增加は新京に比較し物價騰勢の餘波を鋭く反映してゐる、中銀調査による種別生計指數左の如し（康德三年平均基準）

	一月	十二月
飲食品費	一三三、一三	一二八、七一
被服費	一二二、七六	一一〇、三三
光熱費	一〇九、二四	一〇八、五八
住居費	一〇一、六二	一〇一、四八
雜費	一二三、一九	一一〇、三一
生計費總指數	一一四、九八	一一二、三七

大連一月の 卸賣物價微騰

關東州廳官房文書課調査による大連に於ける昭和十三年一月分の卸賣物價の概要、次の如くである

一、騰落割合（重要品目五十種に付算出）

前月に比し一分二厘の騰貴

前年同月に比し一割一分四厘の騰貴である

昭和五年一月に比し指數一二〇・九（即ち二割〇分九厘の騰貴で、昭和六年十一月（金輸出禁止直前の月）に比し指數一六八・二即ち六割八分二厘の騰貴である

尙類別に依る指數を示せば次の如し

（上より順に夫々前月、前年同月、昭和五年一月、昭和六年十一月を一〇〇とする數字）

食料品（九種）　一〇一、〇　一二三、四　一二九、一　二二七、〇

調味料（八種）

延吉縣公署 肥料改善に注力

【延吉支局】延吉縣公署では農事改良事業に昨年來種々と方針を樹て着々[illegible]であるが就中各農家の[illegible]業を第一の目標とし先づ[illegible]舍、便所の改善堆肥置[illegible]設け草刈を勵行せしめ[illegible]が更に本事業の徹底を[illegible]く管下各農村の堆肥品[illegible]開催した所其の成績頗[illegible]で左の入賞者を出し去[illegible]縣公署に於て賞品授與[illegible]つた。

二月上旬に於ける 新京商況概要（下） ——新京商工會議所調査——

建築材料

本旬は舊正中とて商內殆んど無く、頗る閑散を極めたが、相場は亞鉛引三〇番及二十六番が僅かながら低落を告げ、硝子が五錢方昂騰、他品は保合のまゝ越旬した

△旬末相場左の如し

品名	單位	前月末	上旬末
丸鐵	五分	[illegible]	[illegible]
亞鉛引鐵板三〇番	一枚	[illegible]	[illegible]
同二八番	同	[illegible]	[illegible]
同二六番	同	[illegible]	[illegible]
亞鉛引浪鐵板	同	[illegible]	[illegible]
同二八番	同	[illegible]	[illegible]
同二六番	同	[illegible]	[illegible]
鐵板一分厚		[illegible]	[illegible]
釘二吋	一樽	[illegible]	[illegible]
針金八番線		五〇斤	[illegible]
板硝子二尺三吋十七枚入	一箱	[illegible]	[illegible]
洋灰小野田		五〇斤	[illegible]
同 大同	同	[illegible]	[illegible]

綿糸布

北滿筋の舊正明け入注と、産地引續き强調に各品共賣需、思惑共買氣擡頭したが適品賣物薄で大口商內なく大口手合せだけがあつた相場は撚糸逸塔が保合つたる外孰れも夫々昂騰したが旬末に至り北滿筋の手當一巡と共に高値消隨難で市況一服商狀裡に越旬した

△旬末相場左の如し

品名　單位　前月末　上旬末

紙類

本旬は舊正休日續きで取引殆んど無く[illegible]模造紙及印刷紙が五厘[illegible]更紙が三〇錢方低落し[illegible]然閑散裡に越旬した

△旬末相場左の如し

品名　單位　前旬末

商況欄 二十日前場

海外經濟電報

各地株式市況

各地特産市況

各地商品市況

▲大阪株式（短期）

▲大連株式（短期）

▲大阪綿糸

青春の宿（上演上映）　須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫

（一三三）

新しき發展（三）

翌日は、朝から雨だつた――風さへがそれに加はつて、威勢のよい雨脚は、夏のまゝ近に迫つてゐることを思はせる。

しかし、それにもかゝはらず、公平の胸は充實を感じて――歩く足取も、ひどく、颯爽としてゐた。

『雨降つて地固まるといふことがある――美代ちやんいゝ前兆だね』

彼は、自分の横を信頼しきつた體をいまにもよりかゝらせんばかりにして從いて來る美代子に古くさいこ思つたが感じたまゝの氣持をさういつた。

『えゝ――』

さ、ふり仰ぐ美代子の眼はこの上なく幸福さうだ。

けふから自由になつたのだ美代子は、娘らしく化粧し、公平が買ひ揃へたコートを和服の上から着てゐた。

ふたりは、三の宮の阪急停車場に入つた。

時計を見ると、もう十一時をすぎてゐる――それに氣付いて

『君、朝飯は……まだなんだらう』

『えゝ――でも、おなかいつぱいよ』

『外で食べて來ればよかつたが……いま、大阪へ行つてからやらう』

發車の時刻を待つてゐる車內にはいつたがまもなく、反對側のホームへ、大阪から電車が到着した。

久しぶりに――ほんたうに久しぶりに自由な人として『人間』を見ることが出來るのだ、すべてが珍しい氣持の美代子は、その到着した電車から吐き出される人波を眺めてゐたが……その人波の中からぢつと、自分をみつめてゐる二つの目をみつけると、ぎよつとした風に、眼を正面に座つた公平に向けた。

『どうしたの……』

『トミーです――わたしをなにした――』

『どれだ』

公平は、突嗟に帽子を眼深にかぶり、兩手で顔の下半分をかくし窓に吸ひよせた。

『あすこに――茶色のレンコートを着て、茶色の中折れをかぶつた――いま、歩き出した人です、手に、カバンを下げてゐる……』

その男トミーは、公平に見られてゐると知つた爲らしい――狼狽した足取で、逃げるやうに走つてゆく。

同時に電車が動き出した。

公平の眼は、職業に洗練された觀察力でほさんど瞬間にその男の特徴をつかんでしまつた。

『ます〱、幸先がよいね』

と、公平は、につこり笑つた。

『美代ちやん、心配することはない……必ず、あいつらの秘密をあばいて、君の復讐をしてやるよ』

『……』

美代子は、うれしさうに笑つてうなづく。

『まづ、けふは、ほつておいて……さうだ、けふは、大阪で、食事をしたら君の買物をしよう――二百圓ほどある。これ全部使つてもいゝのだ。君、持つてゐたまへ』

公平は、懷中から財布のまゝ美代子に渡した――

『こんな無格好なのでは似合ない。まづ、ハンドバックを買ふんだね』

美代子のうなづいた眼は淚で一ぱいである。

電車は、雨中を快走しつゞけてゆくのであつた。

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用③三三二五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

英の極東政策 方向を轉換か
聯盟中心外交の敗退

【ロンドン廿日發國通】イーデン外相の辭職により聯盟中心の純理外交は一先づ敗退し英國外交はチエンバレン首相のもとに現實に即した外交となるとみられる、しかして支那事變に對しても英國外交はこゝに一大方向轉換を遂げ從來政府首腦が對支好意的靜觀策をとり「極東における英國の發言權に徵しこの際英國から蔣介石に勸告しては如何」と進言してもイーデン外相は默して答へない實狀であつたが、今後はカー駐支大使着任による支那の現實認識と相俟つて對支政策もまた變更の可能性があるといはれてゐる

英佛提携の冷靜化
佛首腦、英にぐちる

【パリ廿日發國通】ショータン首相は廿日午後外務省におけるデルボス外相との協議に際し特に駐佛英國大使エリック・フイリップス氏の來訪を求め、イーデン外相の辭職に至る經緯を詳細聽取したが、席上ショータン首相ならびにデルボス外相は交々フイリップス大使に對しイーデン外相がいよ〳〵辭職することゝなればフランス政府は英國がベルリン、ローマ樞軸と妥協したものと考へざるを得ない旨を言明、英佛提携の冷靜化に基くフランス政府の困難な立場を説明したといはれる、消息通の觀測によれば、英佛協調を基調とするイーデン外相の退場が實現した曉フランス政府は單獨で小協商諸國の現狀を維持しチエッコスロヴアキアをナチスの壓迫から救濟することが不可能な立場に置かれる結果、勢ひ英國政府によつてベルリン、ローマ樞軸に對し妥協的態度に出でざるを得ないことゝなると見られる

日、滿、獨友好關係の重壓
英理想主義に悲慘な破綻

【東京國通】ヒトラー總統は歷史的必然性の確信に基き滿洲國を承認する旨廿日の國會において中外に闡明したが、滿洲國は建國以來すでに七年曩にサルヴアドル、イタリーならびにスペインフランコ政權により承認せられ日本とゝもに東洋の安定勢力としてまた防共の一大堡壘として世界平和に貢獻しつゝあつたのであり、今またドイツの承認によりその國際的地位は一層高められるに至つた、ドイツ國の滿洲國承認がナチス黨の勝利を意味するものであり、更にまた爾來ナチス政策の遂行を阻害しつゝあつた國防軍、外務省および經濟省內の一部分子を一掃した去る二月五日の國內大改革の結果たることを思へば、今後のドイツの極東政策殊に日支事變に對するドイツの友好的態度は極めて明白なるものがある、しかしてこのドイツの極東政策の積極化とゝもに注目すべきはイーデン外相の辭任に伴ふ英國外交の一大轉換が豫想されることで、イーデン外相の辭任は表面的には對伊外交を繞るチエンバレン首相との意見衝突であるが、これはイーデン外相の理想主義的外交とチエンバレン首相の現實主義的外交の衝突であり、イタリーのエチオピア遠征以來スペイン問題、イタリーの聯盟脫退、日支事變等々相次ぐ重大事件に處して常に英國外交は失敗を續けつゝある嚴たる事實の前に理想主義外交の悲慘なる姿を暴露したのであつて、從つてイーデン外相の辭任後に來るべき英國外交は元來の保守的現實主義への復歸であり同國は今後世界を赤化の魔手から救ひ東亞の安定のため闘ひつゝある帝國の重大使命を理解し從來のやゝもすれば消極的な現狀維持主義に轉落せるイーデン外相の極東政策を清算することゝならう、かくてわが國の崇高なる理想は次第に各方面より理解され東洋の天地は一層その明朗性を取戻すものとして期待されることゝなつた

ドイツは權利を拋棄せず
堂々三時間に及ぶ大獅子吼
ヒ總統の一般演說〔要旨〕

【ベルリン廿日發國通】ヒトラー總統が廿日ドイツ國會に於て堂々滿洲國承認に關する外交演說をなしたことは既報の如くであるが、ヒ總統は更に三時間にわたつて一般演說を行つた、演說大要左の如し

ドイツ國會は去る一月卅日開會の豫定を延期して今日に至つたが、右延期の理由は第一に一月三十日以後において人事移動を行ふ必要が豫想されたからであり、第二にドイツの外交關係に緊急處理を必要とする問題が起つてゐたからであつた、一九三三年一月卅日余はドイツ國民を救濟するため特に迎へられたが、ドイツ救濟に起つたものは決して余が最初ではなかつた、しかし余に續く者は未だ現はれてゐない、今日ドイツの復興は實にあげてナチス黨の功績に歸するものといへやう、大戰直後余はナチス黨を組織して眞の政治的指導者の養成に着手したが、この事業は歷史上比類のない困難な事業であつた、しかしその結果余が合法的に政權を掌握したとき、余はすでに準備を了してゐたのである、この準備があつたればこそ史上空前の大革命も一滴の血潮を流すことなく、秩序整然と遂行された、ドイツ革命はわがドイツの國民性に相應しく無血のうちに完了したのである、事實革命によるわれ〳〵の

敵の犧牲者は

わがナチス黨の犧牲者よりも遙かに僅少であつた、それにも拘らず各國新聞中にはナチス革命を誹謗するものが少くなかつた、世界各國はドイツ革命に對し誹謗の矢を放つたが、これ等の誹謗に應へる最大武器は實にわがナチス革命が今日の成果を收めたといふことである、余が政權を確保した當時、ドイツ國民はまさにボルシエヴイズムの混亂に陷らんとし、他方利己的ブルジョア階級はこのボルシエヴイキの攻勢に何等の反抗も示さず、たゞ自己の利益擁護にのみ汲々たる有樣であつた、農民及び手工業者は破滅に瀕し、失業勞働者は街にあふれ工場は閉鎖され、通商は麻痺し、一言にしていへば全ドイツは全般的窮乏の底にあつたのだ、いはゆる民主々義的手段すなはち委員會を組織し各種の調査を行つてこれを紙上に發表したりすることとの無價値なることは敢ていふまでもなく、ナチス反抗者はよろしく彈劾すべきである、反動者ボルシエヴイキ、ブルジョア、宗教家等が國內を橫行してゐるが、余はかゝる怠け者等がドイツ國家に對する余の事業を批評するを許さない、余はかれ等および外國の攻擊に對し余の事業を保護する權利を有する、もし今後ドイツが經濟的に救はれたとしてもそれはドイツ自身の力によつてなし遂げられたものであつて、如何なる外國もこの事業に貢獻してはゐない、況んや余は未だかつて或外國がドイツを救ふため積極支援をなした事實を知らない

次でヒトラー總統はドイツ國軍の改組に關する國際新聞宣傳に言及して左の如く述べた

ドイツ國を政治的に指導するものは獨りナチス黨のみであり、このナチス國家を國外の危險から防衞するものは實にドイツ國軍である、余がドイツ國の公認された指導者であり余に對する委任は一人例外もなく全國民が與へたものであることは

何人も疑はぬ

ところであらう、余が權力を掌握して以來ナチス黨、ナチス外務省ならびにナチス國軍の間に對立不和の影がさしたことはなかつた、ドイツ國軍はあくまで忠誠であり、その軍規は嚴重である、ナチス黨はドイツ教育の所產でありその優秀性の證左である、かゝる軍隊を有することを誇りとし幸福としてゐる吾々は、かゝる軍隊を建設した人に對し感謝の念をもつてその功績を回顧するものである、ブロンベルグ元帥が過去五年にわたる軍責の負擔から免れたい旨余のもとに申出たとき、元帥のこの希望を容れない譯には行かなかつた、同樣に最も崇高な精神によつて後進に道を讓つたフリッチ將軍はじめその他の長老將軍達の秀れた模範的業績もまた余の忘れ得ぬところであらう、現下の世界情勢は政治力と國防力とを一手に統一する必要を齎んだ、しかし余は世界に對し次の如く言明しよう＝ドイツはあくまで平和を愛する、しかしドイツはその名譽が危殆に瀕したと考へる場合斷乎としてその名譽を防衞するであらう、平和を愛好するの餘りその當然の權利をも拋棄するものと考へてはならぬ」

ついでヒトラー總統は英、佛、ポーランド、オーストリー、イタリー、ソ聯各國との關係に言及してつぎの如く述べた

平和を攪亂せんとするものはドイツ國軍は勿論

全ドイツ國民

を通じて一黨精神をもつて固く結ばれてゐる事實を心に留めて置く必要があらう、國際新聞人に二種あり、一つは眞實を愛するものであり、他は常に民主々義的自由の美名にかくれ大膽なる謊言を弄して國際平和を攪亂し大衆の輿論を獨占せんとする恥知らずである、ドイツは英佛兩國との間に利害の衝突を來すの何等の原因をもつてゐない、しかしながらこれ等の國は輿論によつて支配されるところ多く、たとへ政府當局が妥協の用意ある場合においてもその國の新聞がこれを不可能ならしめるのである、ドイツ、ポーランド間の關係こそ政府間の提携が如何に二國間の國交に重大な寄與をなし得るかを示してゐるものだ、同樣のことは獨墺關係においても云ひ得るのであり、余は數日前シュシュニック首相と會談したが、同首相の寛容且つ理解ある態度によつて獨墺ゲルマン兩國は一九三六年の獨墺協定の趣旨に則り更にこれを擴充して兩國の親善促進の上に圓滿なる意見の一致を得るに成功した、更にイタリーとの親善關係はこゝに强調するまでもなくムッソリーニ首相こそ一九二二年イタリーを救つた人であり同時に歐洲文化をボルシエヴイズムの混亂から救つた人である、ムッソリーニ首相は現在もつとも重要な歷史的人物であり獨伊兩國關係は兩國がともにボルシエヴイズムの危險を認識してゐる事情に基いてゐる、余はドイツ政府とその他の關係もまたソヴイエトを除いて友好的であり少くとも正常的であることをこゝに言明する事が出來る、ソ聯邦に關しては

ドイツ政府は

これと何等かゝりあひを有することを許さないであらう、またソ聯邦が他國に干涉することを希望せず、スペインにおけるソ聯の干涉は現狀に對する最も重大な危險である

ヒトラー總統は最後に植民地問題につき左の如くその要求を明かにした

われ〳〵は今後とも益々國內生產の增進に努力せねばならぬが、これをもつてしても土地の不足を如何ともし難い狀態にある、われ〳〵は將來ドイツ植民地返還を益々大にして要求するであらう、之等植民地は曾つてドイツが何國からも奪取したものではなく、現在の所有者にとつては殆んど無價値に等しいものだが、ドイツにとつては死活的必要のあるものなのである、余はドイツの植民地要求がドイツに對するクレヂットの供與によつて埋め合さるべきものでないことをこゝに公然言明する、われ〳〵はクレヂットを要求するものではなく、生活の前提條件を要求するものなのだ

英外相後任に
ハ樞相の呼び聲

【ロンドン廿日發國通】イーデン外相は對獨伊問題につきチエンバレン首相と意見一致せず廿日午後遂に辭職を決行したが、後任外相には現樞相ハリファックス卿の呼聲が高い、尤も一部にはチエンバレン首相が外相を兼攝するのではないかとの話も行はれてゐるが、何れにしても英政府は廿一日中に外相後任を正式發表する筈

獨の滿洲國承認
伊、全面的に滿足

【ローマ廿日發國通】イタリー政府當局はヒトラー總統の演說に對し全面的に滿足の意を表し廿日午後八時左の如き見解を發表した

イタリー政府はヒトラー總統の述べたドイツ政府の諸政策に對して實質的に贊意を表し特にイタリーに關係ある事項についてはこれを全幅的に歡迎するもので獨伊樞軸が歐洲平和の基礎たることがヒトラー總統の演說によりいよ〳〵明確となつた譯だ

なほヒトラー總統の國會演說中日支問題に關する事項、即ち

一、滿洲國承認の意思表示
一、日本の勝利が極東は勿論全世界の人類平和、文化發達のため絶對的に必要なりとする見解
一、ドイツは極東に領土的野心なしとの意思表示

以上三點に關してもイタリー官界では全的に贊成しドイツの滿洲國承認は日獨防共協定に畫龍點睛をなすもので日本の赤色支那克服は歐洲におけるドイツの赤色スペイン擊滅方針と併行して世界平和に必須の條件なりとしてゐる

オーストリアも
近く滿洲國を承認か

【ローマ廿日發國通】獨墺關係が實質的に解決し、且つ獨伊兩國の基調が日獨伊三國防共協定におかれることが改めて確認された結果としてローマ外交界では遠からずオーストリアもまた滿洲國を正式承認すると共に三國防共協定に參加するのではないかとみてをり、この場合當然ハンガリーも追隨するものとしてゐる

中國新政權にも好影響

【北京廿一日發國通】親日防共を標榜し滿洲國との提携を企圖してゐる中國臨時政府は今回のドイツの滿洲國承認を衷心より喜びこれによつて滿洲國の國際的立場を益々確立しその前途に無限の光明を與へると共に中國新政權にも直接、間接多大の好影響を齎すものとして歡迎してゐる

貴族院豫算總會

【東京國通】廿一日の貴族院豫算總會は午前十時二十五分開會

松村眞一郎君（研究）拓務省は國際事情の變化によつて重大な存在となつた、殊に滿洲、支那方面の仕事も增加した、そこで樺太を內務行政の範圍に讓り拓相は海外拓殖に專念した方がよくはないか、拓相の所見如何

大谷拓相 樺太は未だ土地が充分開發されて居らぬから直ぐ內務省所管に移すことは困難であるが同地の開發に伴ひお說の點は充分考慮する

かくて零時五分休憩、午後一時四十一分再開、內田重成君（交友）關門トンネル工事に關し末次內相に質し次いで岩田宙造君（同和）檢察制度刷新につき鹽野法相との間に質疑があり、かわつて

岡喜七郎君（交友）移民の功勞ある者には國家としてこれを表彰しては如何

大谷拓相 移民の功勞者表彰については昭和三年の御大典の際行はれたゞけであるが、これについては直ちに實行に移す樣にしたいと答へかくて午後四時六分散會した

嘉祥縣城に肉薄
山東軍は全線大混亂

【濟南廿一日發國通】安居鎭を屠つた沼田部隊は前面の敵を擊破しつゝ猛進し廿日夕刻嘉祥第一線たる新橋河（安居鎭と嘉祥の中間）の線に達し同所の敵陣を猛攻して廿一日朝これを奪取、更に山東省に蟠居する運河兩側地區を突破猛進を續けてをり嘉祥縣城の陷落も目睫に迫つた、一方長野部隊は頑强なる敵の抵抗を排除して沼澤地帶の泥土に腰を沒しつゝ勇猛果敢に前進を續け廿日夕刻四時半頃馬鳳屯の南方一帶の陣地に據る敵を擊破し敵は死體四百を遺棄して潰走、長野部隊はこれを急追中である、かくて長野、沼田兩部隊は山東軍の重要據點を手中に收めた、敵は蔣介石の抗戰命令にも拘らずわが猛威に脅え全線にわたり大混亂を來してゐる

濟寧附近戰鬪で
支那兵遺棄死體約四千

【濟南廿一日發國通】去る十三日より十九日までに津浦線山東（即ち濟寧、汶上、泗水蒙陰附近で逆襲の敵がわが軍の反擊によつて潰走）においてわが方の敵に與へた損害は遺棄死體のみで三千七百に上りその內譯は山東軍一千八百四川軍一千三百、臨朐師軍六百である

軍司令部發表

【北京廿一日發國通】廿一日午前十時軍司令部發表＝（一）廿日正午遠山部隊および今田戰車隊は博愛（淸化鎭、道淸鐵道の西南端）を占領せり（二）廿日午前十一時工藤、中村兩部隊は濬安城を完全に占領せり（三）長野、沼田兩部隊は濟寧附近の敵を擊滅し十九日正午頃より追擊に移り同日夕刻安居鎭附近を占領し廿日更に西南方に向け追擊續行中

北支派遣軍顧問就任を
平生氏受諾

【東京國通】北支派遣軍顧問就任交涉を受けた平生釟三郎氏は二十一日午前十時三十分院內大臣室において近衞首相杉山陸相と會見日鐵取締役在職のまゝ北支派遣軍顧問に就任することを受諾した

富田興銀總裁歸京談

滿鐵重工業株評價委員會出席及び滿重への公債發行準備のため上京中の富田興銀總裁は星野長官、田中々銀總裁に先立つて廿一日午後十時着「ひかり」で後藤秘書帶同、驛頭一色、松田兩理事以下多數關係者の出迎を受けて歸京した驛頭元氣よく左の如く語つた

こんどの上京の主なる要件は滿鐵重工業株評價委員會に出席の爲であつた、總何の評價は今こゝで發表出來ぬが略々內定し新京で最後の決定が下されるわけだ、百卅圓との前放送もあるやうだがどうかね、少し高いようだが……、なに二億圓と一億圓との中間かつて？まあそんなものだらう、滿重投資及び北鐵關係の一億五千萬圓の政府公債發行も田中總裁と協力し漸く決定した、五千萬圓の公債發行は四、五ヶ月頃となるだらう、內地金融界の一般情勢も容易に起債を許容せず關係當局との折衝は仲々骨が折れる、多少好轉したとは云へ未だ微溫的なものだ

人事往來

▲角脊吉平氏（內閣企畫院）廿一日來京ヤマトホテル
▲平岡富治氏（會社員）同
▲三輪辰彌氏（同）同

ヒトラー總統は國會でドイツ政府は滿洲國を正式承認する旨を闡明した▼康德四年十一月伊太利政府が防共協定參加について滿洲國を正式に承認し至つたことは滿洲國の國際的地位の向上を物語ると共に▼更に今獨逸國の正式承認に歐亞國際場裡に於る東京、ローマ、ベルリン樞軸の構成と相俟つて國際的防共陣營の一角に立つ滿洲國の重要性が益々痛感させられる▼ヒトラーのこの聲明は歐洲政局に異常の衝動を與へたがより以上に衝動を受けたのは支那國民政府であらう▼連戰連敗の國民政府が一縷の望みを托してゐたゞけにその失望は大きく▼遂にはその態度が頗る不愉快だと不信呼ばはりをしてゐるが盜人猛々しいとはこのことだ▼國際信義と商賣を同一に考へてゐることとそれ自體が既に間違つてゐることを悟れ

社說　獨逸滿洲國を承認す

獨逸の滿洲國承認が愈よ決定した。この事あるはかねて豫期されてゐたところであり專ら獨逸側の事情のために若干の遲延を見てゐたものであるが、愈よ正式に決定發表されるに至つた。まことに滿洲國のために慶祝に堪へないのである。

滿洲國と獨逸との間にはすでに早く通商協定が成つて居て、實質的承認はずつと以前より行はれてゐたといふことが出來る。故に今回の承認はかゝる關係を正式に表面化したものであり、內面の實質を公式に表明したものなのである。

また共產主義反對といふ關係でもとより滿洲國は日本と不可分の關係にあり日獨伊防共協定には實質上滿洲國も參加してゐるのである。いま獨逸との間に正式外交關係が設定されることによつてこの實質も公式のものとなるといふことが出來る。東方には日本と滿洲國、而して西方に獨逸この三國は防共陣における强力な支柱として今後になすべき重任を負ふのである。

興隆獨逸の正義觀と聰明が滿洲國の躍進を率直に認識し今回の正式承認となつたことにわれわれは敬意を表し今後日滿獨三國の親善愈よ深からんことを望むものである。

建艦問題の他の一面

英米兩國政府がさきに建艦問題について日本に對して通告を送り、これに對するわが日本の回答も發せられたことについてはわれらはすでに一應論評するところがあつた。蓋し周知の如く昨年一月一日よりロンドン軍縮條約は既に無效となり、日本は條約上もはやいかなる國際的軍縮協定にも拘束されてゐないのである。英米の通告の如き、極めて理不盡なものであつたことは明白である。

たゞあのやうな通告が行はれたのについては、更に別な意味があつたであらうとも考へられる。從つてこれについて周到な考慮を拂つて置くことは決して無意味ではないであらう。察するに、當面の問題として英米としては、日本が果して支那問題について英米と協調する意圖があるかどうかを確めたいのである。そして英米としては、日本の外務當局の聲明などよりも、日本の現實の軍備を問題とするのであらう。即ち、彼等は日本が强大なる軍備を持つことは結局支那問題について日本が英米と協調する意圖を有しない證據であると判斷せんとするのであらう。斯くて今次の英米の通牒は一面において支那問題處理に關する日本の眞意を打診することを附隨的な目的としてゐたであらうとも考へられるのである。

英米の通牒に對するわが公正な、しかも毅然たる回答は發せられた。これによつて英米は建艦競爭と世界戰爭不安の責任を一切日本に轉嫁せしめようとする魂膽もあるに違ひない。現に米國の如き、ヴインソン建艦案を續つて財界方面からは强い反對運動があつたのであるから、日本の拒否は政府側の立場を有利にしたことであらう。また英米接近といふ方向に進まうとする動きも相當有力となつてゐるやうである。曾つては米國では、反日感情が激化しても英國のために火中の栗を拾ふ愚をしてはならぬといふ自重論が强かつたのである。しかしその孤立的な外交から漸次對英提携の方向に轉じて來つゝあるのである。

ところで注意すべきことは英米のこのやうな動きは、實際的にますく日本と英米との支那問題における協調の可能性を失はせるものだと言はれても仕方のないところでなければならぬ。英米は打診をしようとし、また建艦競爭に有利な口實を得んとしてあのやうな通告を行つたが、それによつて實際には何を得たか或ひは今後更に何を得るであらうか。

建艦通告要求は既に甚だ不自然でありながらも相當重要な意味を持つてゐたのである。そしてこれに對する回答が行はれた今後に來るであらう動向は更に注目すべきものがあるであらう。

ドイツの承認で通商關係緊密化
名實共に兩國不可分關係に

滿獨の通商關係は今回の承認によつてさらに一段と高めらることになつたが

兩國 の通商を貫くものは康德三年五月以來締結されて今日に至つてゐる通商協定であつて、今回の政治的結びつきはいよく兩國の通商關係を密接にするものと期待されてゐる、通商協定によるドイツの負擔額は一億圓で、滿洲國はその四分の一に及ぶものであるが一億圓のうち義務額は六千五百萬圓である、而して今この協定に基く現況を見るに、康德四年六月より十二月までの貿易はドイツ側が滿洲から輸入した額は三千七百八十萬圓これに對して滿洲側がドイツから輸入した額は千九百八十萬圓に及んでゐる、これが主要品目はドイツ側輸入は大豆を筆頭にして落花生、豆油等で、滿洲側の輸入は產業建設に必要なる機械類が中心となつてゐる、この協定による貿易は前年の五月にはじまつて本年の六月に決濟さるゝので今年度殘された協定貿易額は義務額まで三千七百萬圓、總額まで六千二百萬圓あるが、前年即ち康德三年度の繰越しが二千萬圓餘あるので康德四年度の總額は八千萬圓以上即ち滿洲國は協定によつてドイツに輸出し得る餘裕を有してゐるわけである、この通商協定に加ふるに昨年十一月中銀とオツトー・ウオルフ商會との間に二百萬ポンドのクレヂツトが設定され、兩國の通商關係は政治性を度外視して密接に結ばれてゐたものであつたが、今回の

承認 は名實共に兩國關係を不可分位に押し進めて來たもので、日滿獨の通商關係はその政治的關係と共に强く固められて行く次第である

滿獨經濟關係さらに緊密化
特產中央會小林理事談

ドイツは經濟上からも歐洲諸國と最も深い關係にあり、輸出入の比率から見ると機械その他の輸入に比し大豆の輸出は約三、四倍に達してゐる大豆輸出相手國中では日本に次いで第二位にあり日滿經濟ブロックの立場から見れば第一のお得意先である、大豆輸出の總元締特產中央會に承認の吉報を齎らすと松島專務理事は赴連中で留守を守る小林常務理事は左の如く語る

ドイツとの貿易關係は既に通商協定の締結とクレヂツトの設定を見て基礎は出來てゐるが、ドイツの滿洲國承認で更にこれに對し政治的背景を確立したといふべきでよい條件が增えた譯です、最近は數年前に比し輸出額が聊か減少してゐるが、これは一つは滿洲國自體の大豆生產高が減つてゐるためでせう、向ふでは油房原料としては大豆のほかに印度、南阿等から買ふ落花生を使つてゐますからそれとの競爭策としては大豆を澤山作つてなるだけ安く

交渉に努力しなければなりません

滿洲國は當然防共協定に參加
日獨伊の聯繫愈よ固し

【東京國通】ヒトラー總統は廿日の國會に於て滿洲國承認の爆彈的聲明をなしたが、これによつて日獨伊三國の防共陣營は一段の緊密さを加へたが、滿洲國はその成立當時より日滿不可分一體の精神のもとに防共陣營の一勢力として莫大な犧牲を拂つて來たので同國の防共協定參加は同國としては當然の權利であるとさへ見られてゐるが、防共陣營の一角であるドイツ政府の同國承認が種々の事情のため遷延されてゐた結果、滿洲國の防共協定參加も未だ實現の域に達してゐなかつた、しかしこゝにドイツ政府の承認を見たので近く滿洲國の防共協定參加を見るであらう

友誼的精神に感謝を表したい
承認を喜び外務省當局談

【東京國通】外務省ではドイツの滿洲國承認につき廿一日午後左の如き當局談を發表した

昨二月廿日ドイツ國會においてヒトラー宰相がドイツは滿洲國を承認する旨宣言したることについては在獨東鄕大使より公報があつた抑々ドイツと滿洲國とは昭和十一年滿獨通商協定の成立を見て事實上密接なる關係にあつたので正式承認は時期の問題と見られてゐたのであるが種々の事情より今日に及んだのであるが、今回ヒトラー宰相が英斷を以て承認を斷行せられたことは東亞延いては世界の大局を明察したるものとして慶賀に堪へぬところであると共に現實に即せぬ國際聯盟や沒落の蔣政權の受くる打擊は想像に餘りある、又曩にイタリー、スペイン兩國により承認せられたる滿洲國が今回更にドイツの承認を得てその國際的地位をますく鞏固にしたことは衷心慶賀に堪へない、今回のドイツの擧により防共の大精神をもつて結ばるゝ日、獨、伊、滿の關係がますます緊密化せらるゝ事を喜ぶとゝもにドイツの滿洲國承認が物質的利益を超越したる友誼的精神の表現なることを認識して充分感謝の意を表すべきであると思ふ

外務情報部長談

【東京國通】ドイツの滿洲國承認に關し外務省は廿一日正午左の如く情報部長談を發表した

ドイツ政界に於るナチスの地位は一雜を經る每に鞏固を加へ、最近その把握は決定的となつた、これはナチスの結束された精神力の强さの齎した結果であるが同時に熾烈な祖國愛が國民の全幅的支持を得たる結果によるものといふべきであるヒトラー總統の廿日の國會における演說はその內外に對する政策の根本を極めて明白に發表したもので、ドイツの極東に對する態度もこれによつて明かとなつたヒトラー總統の人格とナチスの國民に對する統制的地位から考へて我々はドイツのゆるぎなき極東政策を見出すことが出來る、對日政策の根本において重大なる誤謬をおかし、從つてこれより發出する個々の政策において過誤を續けてゐる漢口政府にとつて本日のヒトラー總統の聲明は一大教訓を與へたものと言ふべきである、しかしてヒトラー總統が世界の大勢に鑑み滿洲國建國の精神を明察しこゝに承認の聲明をなしたことは滿洲國三千萬民衆の等しく感激するところであり、また友邦日本の感謝するところである、これにより滿洲國の國際的地位はさきにイタリー及びこれに相次ぐスペインによる承認とゝもにいよく高められ東亞の安定に資するところ大なりと信ずる

ヒ總統外交演說

【ベルリン廿日發國通】ヒトラー總統の外交演說大要左の通りである□

ドイツ政府の對聯盟政策に就て言へばドイツ政府は强力をもつて不正に基き戰爭によつて利益を得た國々のみの利益のために協力を排除し且つ只管現狀を維持することを目的とする聯盟の如き機關に對しては今後斷じて復歸しないであらうドイツ政府は曾て聯盟の一員として謬れる決議に手をかしたこともあつたが、今後は現實の事態に基いてその政策を決定することゝならう、かくてドイツ政府は歷史的必然の確信に基き常識の缺如と事實との間に明確な一線を劃するため滿洲國を承認するに決した、若し現在の日支紛爭において日本が敗北するならば世界はなんの得るところもあるまい、北支那が自國の力のみをもつてしてはボルシエヴイズムを驅逐し得ないことは明かであり日本の壓倒的勝利を確保することはボルシエヴイズムが勝利する場合に比し全世界にとつて遙かに危險が少ないであらう、ドイツ政府は現在の紛爭に對し中立の原則を維持するものであり、極東における平和確立を希求するものである、しかして若し某々國家が空虛な約束によつて支那の對日抗戰を援助してゐることにより紛爭に干涉してゐなかつたならば既に現在平和を確立することが出來たであらう、溺れる者は藁をも掴むと言ふ、支那をして現實を認識せしめるならば事態は一層好轉してゐたであらう、ドイツは日本をもつて安全と安定との要素と見做し、しかも白人種に何等の危險を齎すものでないと確信す、一度支那においてボルシエヴイズムが勝利せんか、總ての國家の經濟的權益はその最後の一塊まで破壞されるであらう、日本は英米の在支權益にとりボルシエヴイズムが支那において勝利した程危險なものではあるまい、ドイツも嘗て極東に領土を保有してゐたが、ヨーロツパならびに東亞種族の聯盟協力によつてこれ等領土を喪失した、しかしドイツ政府は再び極東に歸れとの招きにも應ずるものではない

獨の承認表示に
張總理相好をくづす

ドイツ政府の滿洲國を承認すべき內意表示の電報は松本秘書官より今朝七時私邸の張總理に傳へられた、例の如く早起きの總理は日課である朝の讀書に耽つてゐたところに秘書官より右の吉報である、平常あんまり笑顏をみせない總理も今朝ばかりは相好をくづして「おうそうか、よかつたナ…」と一言洩らすとあとは寂然たる默想境に入つて行つた、その中に東京からは阮大使が「新聞記者の求めに應じ談話を與へたり」との公電が入つたのをはじめとして各方面よりひつきりなしに電話がかゝつて秘書官の目まぐるしい應答の裡を張總理はいつにない晴れやかな面持ちで正午前九時ピツタリと國務院表玄關に車を乘りつけ登廳したのであつた

難關を突破して承認へ漕ぎつけた
ナチス防共外交陣の凱歌

【東京國通】ドイツの滿洲國承認は昨年十一月廿九日のイタリーの滿洲國承認に際しても既に豫想された事であつたが、ナチス政權成立以來日尙淺いドイツ國內事情はイタリーのそれの如くしかく簡單ではなかつた、即ちリツペントロツプ氏を首導者として防共協定を樞軸とするナチス黨部外交に對してドイツ國防軍並びにシヤハト前經濟相の外交方針と線を同じくするノイラート前外相の外交政策を支持するドイツ外務省の職業的外交官の一群の存在があつた、之等ノイラート一派の外交官は滿洲國の承認は支那の對獨感情を惡化するものであるとしてリツペントロツプ氏の防共外交に反對した、ところが去る二月五日のドイツ國內大政革によりブロンベルグ、ノイラート兩氏の第一線退却とシヤハト前經濟相の經濟政策に反對するナチス經濟政策の首導者フンク氏の經濟相就任さらに防共外交の立役者リツペントロツプ大使の外相への昇格によつてこゝに懸案の滿洲國承認は急速に實現することゝなつた

滿洲國承認に
クノール博士欣然語る

ドイツの滿洲國正式承認の報を齎してドイツ駐滿通商代表部にクノール博士を訪へば、ヒトラー總統の英斷と、ドイツ本國民の高き理想への勇敢さに對する感激の欣びに顏を紅潮させながらつぎの如く感想を語つた

まだ公電は來てゐないが、自分は今年こそはドイツが滿洲國を正式承認することを確信してゐた、一體現在の國際聯盟の精神及び機構では今後世界にいくら新興國家が誕生しても如何に世界の事態が變化しても承認することも事態の變化に適應することも出來ない、今やドイツは國際聯盟を脫退したので何等聯盟の不承認決議に拘束をうけることなく新興國家をどしく承認することが出來るのだ、ドイツは理想に忠實であり且つ東に西に實力を備へ何ものをも恐れる必要はなくなつた、しかるに滿洲國は東の防共の柱であり防共上極めて重要なる國家である、いま正式承認によつて滿獨兩國の親密の度が飛躍的に增加することはこの意味においても欣快に堪へない

ネーベル臨時大使　外務省訪問

【東京國通】駐日ドイツ臨時大使ネーベル氏は廿一日午前十時四十五分堀內次官を外務省に訪問、ドイツの滿洲國承認問題に關し要談を遂げた

駐奉伊領事　獨の承認に祝辭

駐奉イタリー領事アグダニー氏は廿一日午前十一時外務局に龜山政務處長を訪問、イタリー公使館設置並びに近く來滿するイタリー親善使節團の入滿日程等につき種々打合せを行つたが、席上ベルリンより傳へられたドイツの滿洲國承認の快報に對し心からなる祝辭を述べ正午辭去した、なほ氏は午後二時十分發あじあで歸任した

わが軍の救護に　イ大使感謝

【鳳陽廿日發國通】蚌埠における支那飛行機のイタリー天主堂爆擊事件に際してわが軍の手厚い救護處置に對し駐支イタリー大使は上海方面軍を通じ、廿日〇〇部隊長に深甚なる感謝の意を表して來た

オリンピツク萬國博土木事業費　豫算市會上程

【東京國通】東京市ではオリンピツク、萬國博覽會の準備事業中急を要する土木事業について計畫を急いでゐたが、この程立案を終つたので十八日土木事業委員會を開催上程左の通り可決、開會中の豫算市會に追加日程として上程することゝなつた、それによれば先づオリンピツク會場を中心とする交通整理、道路十五六線の建設に着手する事とするもので、これが建設費九百餘萬圓を十三年度から三ケ年繼續費として提出することゝなつた一方對萬國博準備は會場附近の新設道路、橋梁工事を主とするもので總額千九十萬圓を來年度から三ケ年繼續費として計上、その內譯の主なるものは橋梁道路工事各四百萬圓、下水工事百三十萬圓渡船場工事三十萬圓等である

商況欄（二十一日後場）

株式相場

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	一七一、〇〇	—
新東	九六、〇〇	—
大新	八八、八〇	—
滿重	—	—
日產	[illegible]	—
滿新	[illegible]	—
日鐵	[illegible]	—
五品	[illegible]	—
同紡	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
電甲	[illegible]	—
同毛	—	—
滿畜	六四、八〇	—
日業	—	—
電化學	—	—

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	—
新東	一七一、四〇	—
滿重	八八、九〇	—
同新	八〇、三〇	—
鐘紡	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
滿新	[illegible]	—
士木	—	—
豆新	一七、八〇	—

新京取引市況（廿一日後場）

品目	寄	引	出來
大豆	[illegible]	—	五車
高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
米	—	—	—
玉黍蜀	—	—	—
●大豆 二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	五九車
●高粱 二月限	—	—	—
三月限	—	—	—

手形交換高（廿一日）

一二六九枚　[illegible]

半時間足らずで 三十數機を擊墜

世界空戰史を飾る漢口上空戰

【上海廿日發國通】十八日の海軍航空隊の漢口上空における空中戰こそ世界空戰史を飾る大決戰であり、その壯烈さは諸外國に

比類 なきものであつたが、その詳報が〇〇より歸還した某海軍將校によつて齎された、この日〇〇基地を離陸したわが海の荒鷲〇〇機は午後二時敵の臨時首都漢口上空にその勇翼を現はした、平常ならわが空軍の威力を恐れて逸早く姿を消す敵空軍はソ聯より購入の新鋭機を恃んでか小癪にもわれに挑まんとし、T十六型、E十五型戰鬪機十五機をもつて決戰を挑んで來た、E十五型は十數日前わが軍の上空襲擊の際はじめて姿を現はした複葉機で、スペイン戰に活躍したソ聯の誇る新鋭機だ、數回漢口の空襲に長蛇を逸した金子大尉の指揮するわが戰鬪〇〇機は群る敵機中に突入、雲低き武漢上空に入亂れて壯烈なる空中戰を展開、十數分にして

忽ち 敵十數機を叩き落した、この戰鬪で小林二等航空兵曹は敵E十五型二機を擊墜したが、かなはじと見て西方に遁走した敵機を追擊の途中附近の上空を九機編隊でうろたえてゐる敵の爆擊機を發見、勇敢にも單機この中に突入して忽ちに一機を擊墜、更に來援の僚機と協力してまた一機遂に合計四機を擊墜したといふ殊勳を樹て悠々凱歌を擧げて〇〇基地に歸還した、途中漢口東方上空で新なる敵戰鬪機廿數機と遭遇、此處にまたしても空の激戰が繰り展げられたが十數分の後には再び敵十數機が火を吐いて落ちて行つた、第二回目の戰鬪で森兵曹はT十六型を一機、F十五型三機を擊墜したが、この中二機は僚機から離れた森機を狙つて前後から挾擊しようとしたところ森機から巧みな肩透しを喰つて敵同志正面衝突したものだ、又相曾三等航空兵曹はT十六型一機を擊墜したが、その際敵彈のため

脚部 に三發の貫通銃創を受けた、この重傷にも屈せず〇〇基地に鮮血に塗れて着陸して機から降りるやその儘人事不省に陷り地上勤務員を泣かしたのだつた、この二回の空中戰で確實に擊墜した敵機數は十八機わが方も又三機を失つたが、この三機が擊墜したものと見られる敵機は十數機であつて僅か半時間足らずで敵三十數機を擊墜したわが戰鬪機部隊の殊勳は燦としてわが空戰史を飾るものである

長野、沼田兩部隊 敵を猛攻

【濟南廿日發國通】安居鎭、西正橋を占領した長野、沼田兩部隊は廿日朝來なほ前面の敵に猛攻を加へてゐるが、敵は七十四師が全力を擧げて牛頭河に沿ふ南北の塹壕に據り辛家口附近に山砲六門、迫擊砲九門を置いて必死となつてわが進擊に逆戰してゐるが、わが軍の士氣旺盛で、これに對して猛擊を浴びせてこれを壓迫しつゝあり、砲聲殷々として南陽湖に迫つてゐる

山西南部戰線に 戰果着々あがる

主要地點殆んど確保

【北京廿日發國通】太原、楡次ならびに河南省北端武安方面より一齊に進擊を開始して

制壓 しつゝある、わが山西作戰部隊は、何れも勇氣凜然進擊を續行中であるが、就中山西東南部戰線の兩三日來の活況は特に目覺しいものが看取される、即ち武安、涉縣一帶を掃蕩して勇躍省境を突破した工藤、中村各部隊は東陽關に蟠居する敵約三千を擊破し破竹の勢をもつて山岳地帶を前進漳河の嶮を絕大の苦心を拂つて突破し右岸地帶に進出、早くも十九日敵が防禦の第一線と恃む潞城を攻略した、わが軍の空陸相呼應しての巧妙なる作戰により頑强に抵抗した敵も遂に死體五百餘を遺棄して潞安城方面に潰走、勇躍これを追擊の工藤、中村各部隊は十九日夜夜襲を試みて大打擊を敵に與へ、人馬共に凍る廿日午前一時城內に突入しこれを占領、遂に東南部山西の要衝を確保するに至つた、地形峻嶮な山岳地帶の嶮難を排除し李家鈺軍の百四師、百七十八師、騎兵四師その他山西軍の抵抗を

粉碎 し東南部一帶地區の占據に成功した工藤、中村各部隊はこれに協力して楡社、遼縣、沁源高平の主要地を爆擊、地上部隊の作戰を容易ならしめた陸の荒鷲島田、鳥田各部隊の活躍は大なるものがある、一方同蒲線方面の戰況はさして變化なく平遙、介休、孝義並びに交城、文水、汾陽を占領し山西中原一帶の要城を平定した劔登、國崎、細川、森本、佐々木、松井、永津の各部隊はそれ〴〵來るべき會戰に備へ體勢を整備中で近く活潑なる戰況の展開をみるものと期待される、續つて津浦線沿線に騷動を續けてゐた敵に對しては濟寧附近において長野、沼田兩部隊が徹底的に山東敗殘軍を破り幸田、沖田兩部隊は洒水附近で龐炳勳に對し廿日朝來潰滅的掃蕩を開始してゐる、京漢線においては

既に 黃河北岸に至る北段一帶を確保し更に敵を西方に壓迫し遂に博愛の死命を制し主要地點を殆んど確保するに至つた

平遙に臨時政府

【彰德廿日發國通】わが軍の占據するところとなつてより僅かに四日、山西における敵の軍要地たりし平遙には十九日早くも臨時政府の設立をみた、これは占據のわが治安工作が素晴しいテンポをもつて進められてゐるかを證明すると共に一面如何に同地の人民が永い間支那軍閥に苦しめられわが軍の入城を待望してゐたかを物語るものである

實兄の遺骨を背嚢に

星野上等兵獅子奮迅

壯烈江北の華と散る

【蚌埠廿一日發國通】十八日午後六時過ぎ小蚌埠西北の無名部落に逆襲し來つた敵二百と交戰、勇敢にも眞先に立つて敵中に躍込み七名を突き伏せて敵彈に斃れた一兵士の背嚢から意外にも實兄の遺骨が現はれ、こゝに兄弟共に江南江北の華と散つたことが判明した、この勇士は添田部隊星野登上等兵（新潟縣出身）で實兄の星野獅吉郞上等兵と共に從軍、同部隊にあつて「弟負けるな」「兄さん負けるな」と勵まし合つてゐたが、兄は十二月二日江陰占領の際惜くも敵彈に胸を射たれて名譽の戰死を遂げた、その後弟の登君は特に「兄さん」の遺骨を貰ひ受け兄さんと墨記した白布に包んで背嚢に入れ、戰友にも「俺は兄貴と二人で戰ふのだ、兄貴の仇討だ」といつて江北の到る處で拔群の手柄を樹てゝ來たのであつた、遺骨と共に背嚢の手帳には兄さん戰死後の戰ひの日誌がつけられ、最後には

兄さん私は元氣です、貴方の仇討は隨分やりました、手柄も少し樹てたと思ひます、これも皆私の背中にある兄さんの英靈の力と考へます、蚌埠もすでに陷ちました、これからもつと兄さんと共に働きませう

と認めてあり、〇〇部隊長はじめ戰友を泣かせた

內地＝中支 中支＝北支 結ぶ

航空路を近く開設

【上海廿日發國通】日本航空輸送株式會社では豫て惠通公司と提携し、內地＝中支間、中支＝北支間の定期航空路を開拓計畫中であつたが、この程成案完了したので愈よ實施を見ることゝなつた、航空路は從來軍用線のみに使用されてゐたものであるが、今回一般の需要にも應ずることゝなつたものである、搭乘手續等は軍特務部で取扱ふがこれを利用すれば上海を發つて福岡で接續し、上海＝東京間は一日で飛べるといふスピード振りである、なほ搭乘料金および運行回數は左の通りである

▲上海＝南京間卅圓（毎日一回）
▲上海＝福岡間八十五圓（一週三回）
▲上海＝杭州間廿五圓（毎日一回）
▲上海＝北京間百五十圓（一週三回）
▲上海＝天津間百卅圓（一週三回）
▲上海＝大連間百廿圓（一週三回）
▲上海＝青島間八十圓（一週三回）

山西赤色地區の 思想宣撫戰線

わが軍投降切符奏效

【北京廿日發國通】わが山西作戰部隊は破竹の勢で山西中南部に蟠居する敵を制壓しつゝあるが、今次山西作戰は從來の北支作戰に比し著しく思想的色彩を濃厚にしてゐるところに特長が認められる、即ち共產軍第百十五師副師長徐向前は遼縣に民衆政治學校を創設し十八歲以上の靑少年に共產的政治教育を施しまた孟縣には農民靑年約二千を强制拉致して共產軍を設ける等民衆の赤化工作に努めて居る、今次皇軍山西省進擊に際しては所謂彼等の後方擾亂戰術によつて鐵道破壞をなしその際には附近に赤化宣傳ビラを撒布して逃走したもので、數日前わが宣撫班員の手により押收された傳單にも「中國人民紅軍第百十五師政治部」と署名してあつた、これに對し我方では一方には秋霜烈日膺懲の鐵槌を下すと同時に他に宣撫班を動員し共產主義打倒に全力を傾注し、共產軍に煽動されて盲動してゐる無智の住民に對し國民政府崩壞の現狀、黨軍の連戰連敗の實狀、共產地區における共產軍の暴行等の繪入りビラをもつて宣傳してゐるがこれらは非常な效果を收めわが軍進擊の際には早くも治安維持會が設けられてゐる所もあつた、殊に最近わが宣撫班が考案した投降切符の撒布は效果覿面で强制的に抗日戰線に狩り立てられた農民その他は續々集團的に投降しつゝある

讀者の領分

滿洲煙草値上げ

毎度新聞紙上にて拜見致す事ですが煙草値上げは警察當局は一部小賣商人のみ取締るより中買人を今少し嚴重に取締つて戴きたい、此の寒空に町角にて一箱か二箱買入れ行商して一家を支へて行く商人の現在の有樣は誠に哀れな者がある、現に大馬路商店は依然として値上げ價格にて賣却して居る當局としては此の方面の商人より先に嚴重取締つて戴く樣御願ひ致します

湯屋惡營業者

昨年十一月十日の事である、七馬路永康莊地下湯屋で入浴の際二圓在中の錢入を預け歸りに受取り買物する爲め中を見ると一圓一枚なく直ちに番台に聞きしに知らぬと申し致方なく歸り、翌る日當時五馬路北門外派出所に屆出たが其後何事もなく、金は少しでも客の品物を預り又貴重品は番台にお預け下さいとは何の爲に書いた事か盜みする爲め書いた事か警察當局としては此の種惡營業をする業者は嚴重取締つて戴きたい（一婦人）

支那人炭坑夫が 日本に國防獻金

【張家口廿日發國通】南京政府と軍閥の搾取から解放された支那炭坑勞働者がなけなしの財布をはたいて日本軍に感謝の國防獻金を申出た、察南自治政府管內にある下花園炭坑の厚豐、大昌、寶興の各炭坑勞働者約三百名が五錢、十錢と零細な金とはいへ彼等に取つては一日の糧を得るに足る小使錢より集めた合計百廿七圓七十錢の大金を日本の國防獻金にと十九日張家口特務機關に屆出たものである、石炭に汚れた感謝の眼を輝かせながら彼等の語る日本軍に對する感謝の心、賃銀も受けずに苦役についた昔に變り今日の豐かなる生活の喜びだ、日本軍は陛下のため戰つてゐる自分等もこれに協力したいといふ誠心に動かされたものでこの獻金を受けた松井〇〇機關長の眼には感激の淚が光つてゐた

亞爾然丁同胞の 淚ぐましい獻金熱

【東京國通】祖國よ、必ず勝つてくれと心からの聲援を長期戰の母國へ寄せる在外民の姿は淚ぐましいものがあるが十九日大阪ビル內日本婦人海外協會に南米アルゼンチンのブエノスアイレス市で產婆を營む同協會在亞支部長高見まき子さんから屆いた十二月九日附の手紙はこれを示すその一ッだ、遠くアルゼンチンに在つて開拓の意氣に燃える五千人のわが同胞等が如何に支那の惡質な逆宣傳に惱まされながら或はニュースで或は報道される支那事變の消息に遠き祖國を思ひながら一喜一憂しつゝ激しい勞働の傍ら慰問袋を作り汗の結晶を獻金するなど內地の人達以上の血の滲むやうな活動をしてゐるが、以下はその報告書である

東京の皆樣、さぞかし御心配のことゝ存じます、遠く故國を離れてをりましても毎日入つて來るニュースで或は喜び或は悲しみ致してをります、只今第四回目の國防機獻納の基金募集中であります、柿園に働らく一靑年は過去三ヶ年の貯金一千ペソ（邦貨二千圓餘）を獻金するなど實に喜ばしき現象として邦人間を刺戟してをります、何れ後日在亞同胞獻納機として頑迷なる支那の頭上に爆擊を加ふる日も遠くはないでせうと思ひます（中略）遠き私等も及ばずながら皇軍のためにお盡し致したいと心してをります

「大日本運動」 結成式擧行

【東京國通】政界、學界、軍部その他各方面有力者によつて發起された「大日本運動」は廿一日午前十一時明治神宮で荒木大將、建川中將、岡部、山岡、宮田の各貴族院議員、賴母木、山道、添田、簡牛その他各衆議院議員等三百餘名參集して宣誓式を行ひ、正午から日本靑年館で結成式を擧行する

延吉だより

街燈設備を急ぐ

【延吉支局】省都の延吉として街燈の設備が不完全であることに感付いた警察廳では斷然不夜城の省都を構成すべく市內各主要道路に街燈を設備する事に計畫を樹て今年中點火完成するやう促進中である

延吉にも 自働電話 今年中に配線

【延吉支局】延吉はその發展が飛躍してゐるに伴ひ電話機の使命は日に複雜を極め既に架設數も自働電話標準數を越してゐるがため今回電話會社當局においては今年中に配線工事を着々進行し明年に自働電話を架設するやう計畫を樹てゝゐる

人事相談激增

【延吉支局】法權撤廢以來一般民衆は警察を信賴すること頓に增加し民衆警察化を具現すると共に警察行政事務は愈々繁雜となる、其の證左として法權撤廢前即ち昨一ヶ年間に於ける延吉警察廳の人事相談取扱成績と本年一月中の取扱成績を見るに實に驚異的差違を示してゐる

（イ）昨一ヶ年間の取扱件數は十六件、人員三十名
（ロ）本年一月中の取扱件數は五十四件、人員百二十三名

即ち一ヶ月の統計が既に三十八件九十三名を突破してゐる

授業料減額

【延吉支局】子女教育界に明朗なニュース！今回間島省學務科では朝鮮人教育機關の移管に備へ教育上の圓滑を期するため省內各官公立初等學校に從前の授業料七拾錢と五拾錢を三拾錢と二拾錢に減額することに內定したと云ふ

支那人を愛せ
眞實が凡てを解決

井原　慶

上海から歸つた人の話に、日本軍に占領された地區は日に日に復興のきざしがめざましく、支那人達の敗者特有の暗い疲れ切つた表情も消えて近頃では日本人を見るとにこにこし乍ら手を振つてゐる老人や青年があり和氣靄々の風景が到る處に見られるといふ。殊に兵隊さんのゐるところ即ち兒童ありと言ふ有樣で、支那の無邪氣た少年少女達に日本の兵隊さんがどんなに信頼を受けてゐるか銃後にある私共が聞いて誠に微笑ましい愉快な話である、强くて正しく親切なものに對しては子供は無條件に飛び込んで來る、支那の抗日敎育も嚴然たる事實の前にはその效果は即座に消えてしまつたものであらう

本郷通りに上海亭といふ支那料理屋があつて、五十位の母親と二十二の娘、十九歳位の息子の親子三人とが日本人のボーイと支那人コックを一人づゝ使つて極く實直な商賣を續けてゐる、私は二、三年間こゝの支那料理を賞味してゐるので事變中もよく行つたが、その都度事變に對する彼等の態度に無關心でゐる譯にはいかない、支那人の母親はいつも木綿の袍を着て肩をすぼめて無表情に帳場に腰かけ娘は帝大生に大部顔なじみがゐると見えて朗かにサーヴイスしてをり母の傍らには脊の高い息子がいつも英語や物理の勉強をしてゐて、わからない個所があるとワンタン等を食べてゐる帝大生に親切な敎へを乞つてゐるのがしばしばである、彼の樣子では母親が貧しいうちにも無理をして息子を市立中學か實業學校へ入れてあるらしい。

事變が彼等の故郷である上海へ引火した當初、三人はせまい帳場に郷土人形のやうな素朴な格恰で默つて腰かけ、客が來ても重苦しい表情で僅かに笑ふだけであつたが、それが何時の間にか元通り明るくなり、近くの本郷座へ行くと娘が近所の娘と事變ニュース映畫を見てゐる姿や、母親が近所の主婦達と何にもわけ隔てなく冗談口を開いてゐるのを見てホッとしたものだつた、親子に對しては口喧しい主婦達も非常に親切であり、錢湯に行くといろいろ慰められるし商賣には一から變化がないのだといふ話である。

この店の近くにもう一軒の有名な支那料理屋と床屋があるが、床屋は店を疊んで逸早く歸國し、料理屋ではコックが歸つて俄然味に支障を來してゐる。

界隈では「歸らなけりや決して店が流行らなくなるやうなことをしないのにねえ」と噂し合つてゐる。

つまり、いくらでも深切に面倒に見て上げたのに、と云ふのが今回の事變ですべての日本人が抱いてゐる正直な言葉なのである。

淀橋の支那華僑小學校には毎日小學生女學生が見舞に行つたり遊戯をしたりして眞情を見せてゐるといふ、かうして正しい日支親善は一歩一歩基礎が出來て行くのであらう

占領しても、そのまゝでは人心をも占領するわけにはいかない、日本軍人にしてはじめて發揮する溫い精神と銃後にあるものの眞實が彼ら惠まれざりし民族を救ひ、大地の和平が甦へる日も近いのだと思ふ。

料理獻立

◇……肉食の醍醐味
上手なビフテキの作り方

ビフテキは素人にはなかなかむづかしいものとされてゐますが、コツさへ知つてゐれば料理屋もはだしの美味しいテキが道具要らずに作れます

肉は五分以上の厚みに大きく切り、兩端に切目を入れておきます、フライパンにバタとサラダ油をまぜたものを煮溶かし、肉を入れて燒き表面に赤黒い汁がにじみ出て、兩端の色が變つて來るのを度として裏返し、今度はちよつとだけあぶり、皿にとり、馬鈴薯の茹でたものとキャベツをそへます。

入學試驗を目前に
模擬試驗や度胸試し 果して効果があるか
童心に恐怖心は禁物
學校の選擇も子供の實力本位に

子供を持つ親にとつて、頭痛の種である、中等學校の入學試驗が迫つてきました、志望校へ入學させたい親心で、子供の實力を測る模擬試驗や、所謂試驗度胸をつけるために幾つもの學校の試驗を受けさせる方がゐますが果して之は正しいことでせうか

氣後れする子

學問が得意であつたのに、或學期試驗に一度失敗してからは試驗場へ入ると全然答案が書けなくなつて了つた子供──成績は優秀でクラスの全部がいゝ學校に入學出來るだらうと噂してゐたのに、最初の府立を失敗してから全く實力が出ず無試驗の學校へ仕方なく入つてしまつた子供──の話を度々皆さんは聞かれる事と思ひます、何かある出來事に當面すると自信を失ふばかりでなく感情的に動搖して能力を十分に現はせぬことは、子供にはよくあるものです、特に斯うした狀態が起り易い子供がゐます。

臆病で小心の子

氣の小さい、叱られたことや失敗したことが忘れられずくよくよしてゐる子、物事をはつきり他人にいへず、心の中で蒸し返してゐる內向性の子などがそれです。

外見は元氣さうで虛勢を張つてゐるが日常生活をよく觀察すると、臆病で氣の小さい子に起り易いのです、女の子に特に多い、この性質は半ば體質的なもので、短日月の間にこれを矯正することは殆ど不可能です、幼兒期からの兩親の細かい心遣ひと、敎育的指導がなければどうにもならぬものです。

失敗を繰り返す

一時の場馴れや度胸づけなどは、かうした子供には少しも效がないばかりか却つてその都度抑壓された心の狀態をつのらせ、失敗を繰り返すことに役立つだけなのです、物事を氣にかけぬのんびりした子には、場馴れと實力を知るために模擬試驗を受けさすことは結構ですが、以上述べた子には禁物です。

氣もちに餘裕を

勿論經驗だから失敗してもいゝとの親心で、入學率の高い學校を幾つも受驗させるのも惡い結果を招くだけです、大人の考へるやうな理窟通りに子供の感情性質は動くものではないのです、實力に相當した學校を選ぶこと、容易に入學出來る學校に受驗すること──が、先づ何よりも大切ですが、自信を與へる手段方法としては、試驗期日が切迫してからは絕對にむづかしい問題を提出せず、やさしい課題だけを與へて氣持に餘裕を持たせ生活ものんびりさせることです、恐怖の感情を起させる憂ひある總べてのことは避けねばなりません。

非常時の春を飾る 婦人服の傾向
ステープル・ファイバー全盛

胸に日の丸の鉢卷を締め戰時日本の銃後を確守する女性にも、やがてくる「春を思へば」自ら心の樂しきものがありますだがなんといつても世は非常時服裝の上に外國の流行をその儘受入れてよいか疑問です、たとへ等大化された軍國調ならずとも巧みに流行の諸要素を消化して潑剌淸楚あくまで日本女性に相應しい洋裝美を發揮するのがこの際特に必要です。

生地＝國策的見地からステープル・ファイバーの混織の物が多く見受けられるやうになるでせう、同時に綿織物の樣な洗のきくものが喜ばれるでせう、人氣のある生地はコットンレース、モスリンサテン、ピケセラニーズ、ジャーンジーアンゴラ等の類です。

色＝派手な色から落付いた色へこれはこのシーズンの世界的傾向です、色調としてはヴルー系統、グレー系統が斷然首位です。

スタイル＝ネックは相變らずハイネック氣味で胸とかベルトには可愛らしい花をつけて春らしい感じを表現しジャボスカラー等の附屬デザインには相當こまかい手法が用ひられ切替も前部は派手にして服全體からうける感じにはロココ時代を思はせるものがあります、ウエストライン位置スカートの短かめのこと、この兩者は今冬の延長といつてよい、大した變化はない樣です腰部はやゝタイトに下部のみに輕やかなプレヤを出してゐます、こゝに最も目立つものはボレロの返り咲きですがピッタリとしたものフルヤかなもの等自由な味を持たせ又ボレロの感じに似たものも大くみうけられます。袖部のいかりも應々大きくなる氣配ですが袖の長さは半袖長袖共に用ひられますイブニングドレスになると床をすれすれの長さで後方にツレーンをつけたものもみうけられます、色は全體に二色とか三色とかスッキリした而も女性らしい感じをだすのに適切有效なる樣研究されてゐる、又新しい傾向としてポケットにはフチをとりデザインの上で重要な役割を演じさせてゐます、派手なジャケツトケープも赤春には是非着てみたいものです。

レデインコU（ダブ〳〵のこと）はドレスと同じ長さで用ひられ、輕くやはらかな感じを愛用せられます、ラストに男性的氣分をもつテーラドスーツ及びコートもまだまだ生命があります、ボタンの羅列やゝ太め革ベルト又艶のあるベルト、花、金屬製のバックルとかファスナ等で之等はデザインの上に必要かくべからざるものです【寫眞は右からアフタヌンドレス（生地はフラノ淡いヴルーのファンシーウール）中、アフタヌンドレス（ダークヴラウンの變りシルクフラットクレープ地で上品なおちついたアフタヌンドレス）訪問お芝の會観劇に好適左、アンサンブル（生地グレーフラノ地）】

お寒いときの客膳料理一式
調理も簡單で喜ばれます

お寒いときのお客樣ですから、まづ何よりも溫かいものでおもてなし致しませう、臨時の、氣のはらないお客樣でしたら、このお獻立の中から適宜に二三品とり合せておすゝめしてもよく、お惣菜にも利用して頂きたい簡單に出來るものばかりです。

※お向※ 材料は鷄肉の笹身七十匁、大和芋五十匁、玉子一箇、わさび一本、海苔、醬油と味の素、少々

▼…作方　鷄肉はすぢをとり熱湯にさつと通して（表面が白くなる程度）適宜に切り、醬油に味の素を加へたものをひたひたにかけて約一時間つけておきます、大和芋の皮をむいて卸し、擂鉢に入れて玉子一箇を加へて擂りまぜておき深鉢に鷄肉を盛つて大和芋をかけもみ海苔をふりかけてわさびをのせ、防風一本をあしらひます。わさびは頭の方から輕くまはすやうにして擂りおろし、乾いた俎の上で庖丁の双でたゝき小井にとつて伏せておきます。御酒家なら芋をぬきにして二杯酢も結構です。

※お汁※（白味噌仕立 牡蠣汁） 普通なら淸汁にする處ですが季節でお椀は味噌汁にしました。材料は牡蠣十五箇、豆腐一丁、三つ葉少々、白味噌

▼…作方　牡蠣を殼からはがし、笊に入れたまゝ溫水の中でふり洗ひし、周りのへらへらをとつて擂鉢でよく擂り裏濾にかけておきます白味噌を煮出汁で擂りのばして煮立て、味の素を入れて加減をみ、豆腐を入れて一煮たちしたら、漉してある牡蠣を入れ、ぷつと煮えあがつたところですぐに火から下し、椀に盛つて三つ葉を散らしてすゝめます。三つ葉はみぢんに刻み、水に浮かせて、あくぬきをしておきすくひあげて、乾いた布巾で水氣をきつて用ひます牡蠣をあまり好まない方でも、これなら美味しいとおつしやるでせう。

※口代り※（肝臓のしん燒、嫁菜の海苔卷） 鷄の肝臓五十匁を擂鉢に入れ玉子一箇を加へてよく擂りまぜ裏濾にかけます、これに味

※煮物※（京菜鷄肉のおつさり煮） 京菜はよく洗つて一寸位に揃へて切り鷄肉は細かく切つておきます、煮出汁に盃一杯の酒と食鹽、味の素を入れて火にかけ煮たつのを待つて京菜を入れ鷄肉も一緒に入れ再び煮上つて鷄肉に火が通るのを度として下します。京菜は少しばりばりする位が美味しいので煮過ぎたら、折角の御馳走がありきたりの煮びたしになつてしまひます。鉢に少々盛ります

※燒肴※（鯛の魚田） 材料は鯛七十匁、甘味噌三十匁、醬油、味醂、砂糖、味の素、玉子など

▼…作り方　鯛は皮のまゝ角切十切にして醬油七、味醂三味の素少々の中に四五十分つけておき、金串に刺して、兩面をこんがり燒きます。仕味噌三十匁に砂糖十匁を入れ味醂でどろどろにして玉子の黃味半個を入れますが（乾きをよくする爲）あまりどろどろするやうなら、味醂を少し控へて煮出汁で薄めそれを燒いた鯛の兩面へぬり、ちよつと火にかざして乾かします。金串は味噌をぬる前に一度まはしておくと肉ばなれがよろしい平い盃鉢に二切づゝ盛り、細く刻んだ紅生姜を添へてすゝめます

※小鉢※（うどいか青豆の白和へ） 材料はうど一本、いか二はい青豆を少々、豆腐、味噌など

▼…作り方　いかは開いて脚と腸をぬき皮をむいて、一寸幅二分位に切り、薄鹽の熱湯にさつと入れてゆがきザルにあげて水氣をきつて置き、うどは一寸位の短册に切つて、すぐ水にはなしてあくをぬき青豆は罐から出してさつと水洗ひしておきます、豆腐の水氣をしぼつて擂鉢に入れ、牛量の味噌と食鹽味の素少々を加へてよく擂りうど、いか、青豆を入れて和へ小井盛にいたします

※茶碗蒸し※ 材料は芝海老四十尾、玉子三箇、鷄肉五十匁、百合根大一つ、煮出汁、醬油、味の素、柚子

▼…作り方　芝海老の皮をとり、擂鉢でよく擂り、玉子を入れて擂りまぜてから裏濾にかけ、これに煮出汁一合半を足し、醬油食鹽を各茶匙にすりきり一杯、味の素を入れて味を調へます、鷄肉は挽肉にして（又はたき）味の素、食鹽少々を加へて五六分丸にまるめ、百合根は一枚々々にはがし緣の薄いところを切りとり、さつと鹽茹にしておきます茶碗に鷄肉だんご三つ、百合根四五枚を入れ、海老の汁を八分目につぎ入れて御飯蒸にかけ十五六分蒸します、蒸し上つたら柚子をふしらひ受血にのせてすゝめます、海老と玉子はよくおあふものです、さつぱりした美味しい茶碗蒸でお寒い時の御馳走には何よりです。

▼…すゝめ方の順序　まづとりあへず、お刺身代りをすゝめておいて、その間に味噌椀を美味しく仕立て、熱い處をあがつて頂き次に口代、煮物鉢肴小井（白和へ）とすゝめ、終りに茶碗蒸しをすゝめ、お香物を添へて御飯を差上げ食器をすつかり下げてからお茶を入れかへてお菓子をすゝめます

食過ぎの手當
殊に風邪の時は……おなかを御要心

胃腸障害の原因はまづ食物によつて胃腸を損ふことですが、そのうちでも質の惡い食物即ち腐敗してゐたり、あまり消化のよくなかつたりするものを與へることです、又、量をすごして食べすぎることもその大きな原因です、殊に冬季は戶外に出て遊ぶことが少く、從つて運動不足になりそれと一緒に食べる機會が多くなるため、子供たちはとかく食べすぎてこの病氣になり易くなります。

手當としてはまづ食物を制限して、あまり食べすぎないやうにすることです、そしてお腹が痛むやうでしたら、懷爐又は燒鹽でお腹をあたゝめます、この場合たゞ腹痛だけが烈しい時には或は盲腸炎とか腸疊症などの病氣が起つてゐることがありますから、子供が腹痛だけを訴へた時にはあたゝめずにおいて、醫師の診斷をうけることが必要です又既に食物が腸の方へ入つてしまつて、下腹部が痛むやうな場合には、ヒマシ油その他の下劑を服ませるか、又は浣腸して、出來るだけ早く腸にたまつてゐるものを排出してしまふことです。

食物ははじめのうちはお粥おじや、パンのやうなものだけを與へて、樣子を見て、よくなるに從つて柔かい野菜や豆腐、鰈のやうなものをよく煮てお菜に副へ次には輕い魚玉子といふやうに進めます、そして、冷たいものや、肉類のやうな脂肪の多い食物や、又、魚や玉子などもはじめのうちは與へない方がよいのです、なほ吐氣のある場合には吐氣がとまるまで絕食させ、冷たい番茶のやうな飲物を少しづゝ與へてみておさまるやうでしたら、流動食からはじめてだんだん量を增し、ついに固形食へ移るやうに與へます、なほ食事の量ははじめは少く、便の性質がよくなり、食慾が增してくるに從つて次第にふやして行きます。

果物は林檎が一番適當してゐますが、下痢をしてゐる場合には皮と芯を取つて卸金で摺つてそのまゝ與へます、蜜柑や柿などは禁物です。

又、胃腸障害はお腹を冷やしたり感冒を引いたりした時などにも起りますから、かぜ引の場合にはお腹に充分注意して、消化のよい食事を攝ることが必要です、その他、お腹の病氣にはいろいろの危險が伴ふことが多いものですから、はじめから元氣がないとか高い熱を發した場合とか、多少なりとも意識の障害を起して吐氣が强かつたり、又、食慾が少なかつたりした時には一刻も早く醫師の診斷をうけなければなりません。

けふの番組
〔M・T・C・Y 新京放送局〕廿二日（火曜日）

朝
七、五〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
八、一〇ニュース
八、二〇中等滿洲語講座（大連）氣象通報
八、四五朝の音樂 講師 秩父固太郎（大連）
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
九、四五建國體操（東京）
一〇、〇〇家庭講座（奉天）幼兒の服裝に就いて 兼本禎子
一〇、二五料理獻立（哈爾濱）
一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）

晝
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）
〇、〇一晝の演藝（奉天）
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）

夜
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、四〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース・氣象通報（東京）
四、四〇經濟市況（新京）
五、二〇ニュース、演藝（鮮語）
六、〇〇子供の時間（大阪）連續童話劇 リウム小僧（二）へ 北村小松作 BKコドモ會
六、二〇コドモの新聞（東京）村岡花子
六、二五趣味講演（哈爾濱）生ける支那の姿 內山完造
七、〇〇ニュース（東京）
七、〇〇ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（東京）＝未定＝
七、四〇（天津）＝未定＝
八、〇〇俚謠（東京）＝未定＝
八、二〇詩吟（東京）＝曲目未定＝ 諸富一郎
八、三〇落語（東京）＝演目未定＝ 柳家蝠丸
八、五〇連續ラヂオ小說 當世五人男 人生舞台篇（東京）村上浪六作 古川綠波 三益愛子 外大ぜい
九、二九時報・ニュース・ニュース解說（東京）ニュース・氣象通報 告知事項・番組豫告（新京）
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）
アナウンサー 野村 宮岡 上森

落語 天災
東京 三〇・八 後八・三〇　柳家蝠丸

或日、八さん御隱居の家へ來て、女房と阿母を離緣するから離緣狀を二本書いてくれと言ふ。御隱居はあきれてお前のやうな氣の荒い男は心學の先生の處へ行つて少し心を修めて來いと言ふ心學の先生は、氣にいらぬ風もあらうに柳かな、心を素直に持てば喧嘩口論も出來ぬ。物の例へが俄か雨にあつて濡れながらと言つて誰を相手に喧嘩をする譯にいかぬ天災と思ふ外は無いとさとされる。八さん大いに感心して歸つて來ると、同じ長屋の熊さんの家で先の內儀さんがきてゴタゴタ夫婦喧嘩が有つたと言ふ八さん早速熊さんの家へ出掛けて、付燒双の心學の講釋をして、さんざトンチンカンな事を言つた揚句「手前か先のかゝあと喧嘩したと思ふから素人だ」「へえ何だと思ふんだ」「天が來て天災だと思へ」「ナーニ天災ぢやえ先妻だ」

お台所顧問

風變りな「合の子餅」

朝食はバタトーストにコーヒーですます人も多いやうですが、時節柄より日本的で榮養のあるお餅のトーストに番茶ではいかゞでせう。

お餅を燒き、半分ぐらゐ燒けたら、兩面にバタを塗り、海苔で一寸卷いていたゞくのです、又は、バタをつけて燒いたお餅を茶碗に入れ、醬油味の素、レモンの輪切りを入れ上から熱湯をかけて頂きます、目先きが變つて、洋食好みの方には特に美味しい頂き方です。

章魚を軟「かく煮るには」

茹でた章魚は大ていそのまゝ酢章魚にしたり山葵醬油で食べたりしますが、煮物にしても大變おいしいものです。

唯そのまゝ煮ては固くなりますから、切る前に布巾を被せて叩き、身が少しほぐれ加減の時に切るか、又は切つた章魚だけ小鍋に入れて水と酒と番茶を注して煮れば極く柔かになるので、それを更に他の材料と一緒に味をつけながら二度煮すれば非常に味がよくなります、章魚と一緒に煮ておいしい材料は大根が第一その他里芋なども結構です。

咳止めによ「い蓮根湯」

蓮根を調理して殘つた切れ端とふしは捨てずにをいてよく洗ひ、皮をむいて卸金で卸し茶碗に入れ砂糖をまぜ、熱湯を注いで頂くと非常に身體が溫まる上に咳止めに效くこと妙です、風邪に罹つた時など是非試してごらんなさい。

蜜柑の皮の「頂き方」

蜜柑の皮は大抵捨てゝしまひますが、手のかけ方一つで中々美味しく食べられるものです、皮は厚いもの程美味しいのです、あまり苦いと食べられません、先づ皮は糸に通して吊す樣にしてよく乾し、カチカチに固る迄干します、次に其干した皮をサッと茹でゝ一晝夜位水に浸し二三度水を取り替へアクぬきをいたします今度は鍋に煮汁、刻み昆布、唐からし等と一緒に入れ中火で暫く煮ます、昆布や皮がやわらかくなりましたら、砂糖少々と醬油を加へて、煮汁がなくなるまでよく煮込みますと、美味しいからし煮が出來上ります、之は蜜柑の香りや昆布の味それにからしが入りますので風味のあるさつぱりと朝などのお茶漬などによいと思ひます、蜜柑の皮は夏までも蓄へる事も出來ますので是非お捨てにならずに御利用下さい、又お寒い夜お湯の中に袋にでも入れて蜜柑湯も身體の溫まるものです。

學藝

創作 瓜三つ（一）

椿紗智

彼の手紙

〃明日の新聞に戴る小說讀んで下さい〃

○

その小說

―牧田が初めて春代に逢つたのはテニスコートの脇に建てられたテニス道具を置いたり支度をする小屋だつた。五月ももう半ば過ぎた陽の明るさから急に飛び込んだ小屋の中はちよつとの間暗くてよく見えなかつたが思ひがけなく生徒が居たので凝視めてみて―〃あつ〃―と小さく口の中で叫んだ。

牧田が東京のM大學を卒業して關西の此のN町の銀行へ來たのは四月の始めだつた。都會から人口一萬か二萬の城下町の生活に入つて漸く退屈しかけた時、牧田の銀行の支配人から

〃此の町の女學校の庭球部でコーチがほしいと言ふんだが君行つてやつて呉れないか君の履歴書には大學の庭球部の選手だつたと書いてあつた筈だし、それにその校長とは長いこと懇意にしてゐるものだから、仕事の方が片づき次第毎日行つてやつてもらひたい〃

と言はれたので好きなテニスが女學校でやれるのもしやれてると引き受けて出掛けてみたのはつい一週間位前だつた

若い英語の先生とかが庭球部長で、コートへ十五、六人の生徒を集めて

〃新しく見えられたコーチの牧田さんです、みなさんよく教を守つて一生懸命練習して下さい〃

四角な挨拶をされててれたが落着いてみると成程田舎の町の女學校だけあつて眞黒な體格のいゝ男みたいな生徒ばかりなのでがつかりしてゝれた、のが損をした様に思つた。伎倆も東京でもまれた牧田の目からは女學校としてレベル以下と見てたし個人的にも圖抜けたものも見當らないので二重の失望を感じたが、久振りでボールを追ふ快さはそれからの毎日牧田にコートを踏ませた。

細面のすらりとした背の高い生徒だつた。突然牧田が入つてきたのに牧田以上あわてて赫くなつて挨拶をし乍ら急いで掛けてあつた光線よけのテニス帽子を被つてコートに出て行つた。

コートの西側には巨きなポプラの樹が並んでゐた。その樹の影が半分コートにかかつてあとの半分は赭い土の色と白いラインを五月の陽のなかに色彩映畫の様に鮮かに浮きあがらせてゐた。其の生徒は明るい南側に走つて行つたがそこにそれまでやつてゐた外の生徒は其の姿をみると當然の事の様に場所を譲つた。

〃先生、あの方主將の桐畑さんです、五年生は昨日九州の旅行から歸つたんです〃

じつと審判台に寄りかかつてその生徒のきわだつた若い牝鹿に似た潑剌さに目をそゝいでゐる時丸顔の生徒が教へて呉れた。

牧田は新しく現れたたつた一人がこんなにもコートの空氣を明るく美しくするのかと驚いた。その生徒―桐畑春代はしなやかな構へから目の覺める様なスピードのあるボールをだしては叫ぶ

〃さあ、元氣で、みんな〃

すると外の生徒達が魔術でもかけられた様にはつと急に張り切つて一緒に叫ぶ。

牧田はそこに主將桐畑春代を中心にして初めて甦つたみんなのプレーを見た。それはまるで別のチームだつた、一週間牧田の見てきたものではなかつた。

―〃似てゐる、似てゐる〃

町外れの下宿へ歸る路をもう八寸にも伸びて波の様に風に靡いて伏してゐる麥の段々畑にとつて赤い落日を半身に浴び乍ら牧田は幾度此の言葉を繰り返したことだらう。

うけくちの下唇、横を向いたときのあごの線、濃い睫毛の下でちとつと凝らせて見上げる瞳、瓜二つなどゝ古い言葉はいやだが全くそれだつた

（つゞく）

小說の素材

―竹內正一「ギルマン・アパート點描」（『作文』三十輯）―

これはまさに「點描」といふ表題がぴつたり來るそのやうな小說である。

階下がレストランになつてゐる哈爾濱の一アパート。その持ち主、そこに働く女や男、そして十幾つかの部屋に住む露、滿、日とりどりの人種と彼等の生活に起る變化。やがて持ち主も變るに至る。書き出しのあたり、豪華な結婚披露がこのレストランであつたりして仲々なかである。

これはまさに最近の哈爾濱に見られた市井風俗の素描なのであらう。充分うなづかれるのではあるが、結局この小說ではさうした人々の生活姿態の表面が撫でられてゐるだけで、それ以上のものはないのである。これはむしろ小說の素材とでもいふべきもの、本當の小說はこれだけを出發點として築き上げられて行くべきものではないか。

（御垣衛士）

―一九三八・一・二八―

嬉しい朝が、新しい人を待つて居た。

賣り切申候

「優秀な內地酒を飲みに來い」と言つた中山義夫先生、以來酒黨の訪れ頻々、大分被害を被つたらしい▼「モシ〳〵これから飲みに行くよ」「もうなくなつたよ」「嘘をつけッ」「いや、もう少ししかない」「よし、それを飲まう」▼倶樂部で―「オイ〳〵、ワシャ振付けの方で忙しい」「行けばいゝぢやないか、君がゐなくても飲む丈けは飲むよ」「冗談ぢやない」「さうだろ、いくら威張つたつてトラの方の振付けはコレ（酒）にはかなふまい」「ウイーッ」▼といふやうな譯で、この程中山先生から傳言あり「優秀內地酒當分品切れ申候」

壬生町など

根幸夫

馬具などを賣る店ありき壬生町は秋日に遊ぶ子等もなくして（栃木壬生町）

虛無僧は侘びしきものぞ深み行く秋も侘びしや侘びしさよわれ（栃木町への街道にて）

街道を秋の編笠深くきて行く虛無僧ぞわが姿なれ（同）

頰にあたる何處の國の剃刀も冷めたきものかぢと目をつぶる（宇都宮馬場にて）

お化にはわと聲あげて逃げてみむなど思ひつゝ暗き路行く

荷車に横になりたる豚の行く豚は寢ねてもらくにあるまじ

幸薄く病む人のあり此の町に舊教の塔鈍く尖れり（宇都宮病む人々を見舞ひて）

青丹よし奈良の湖月のかのひとの眉にも似てるけふの月かな（奈良）

そのかみに春を待ちたるひとありきその春のきてそのひとを見ず

喜びのたまゆらなるに悲しさのなぞ幾とせの癒えぬ傷手ぞ

眞紅なるグラヂオラスを好みしにそはそのひとの胸にひらかず

觸れぬべき朱唇なりしかの夜さに手觸れしのみのわれいとほしむ

雪ふりし肩すゝりなき纖き肩紫羽織暗き灯なりき

足下の小さき花よ赤き陽よ大きさだめよかの日かのひと

悅びの歌

萩原圭介

命を賭して働いて
許しあひ
愛しあひ
喜びあつて生きてゐる。
それでよい。
十分だ。
人生は理論ではない。
喜びの門には
いつでも
誰でも入られる。」
○
目覺めると

六年間の覺書（一）

佐和山一郎

1

何時か大內隆雄君が滿洲事變前の、所謂長春時代の文學史を此處に書いてゐたから、僕はそれを續ける意味で、新京になつてからのこゝの文學運動について覺え書きの様なものを書いてみたいと思ふのであるが、僕が直接間接に關係したものを除く外は、手もとに資料が乏しく、甚だ杜撰な覺え書きとなるかも知れないが、その點諒として貰ひたい。

2

さて、僕が新京に來たのは昭和七年（事變の翌年）の五月であつたが、來てみるとまるで殺風景な田舎町で、喫茶店が一軒もないと云ふ様な狀態であつたから、文學等口にする者は一人もなかつたと云つてもよいぐらゐであつた。發表機關も僅かに二つの新聞社（日日と大新京の前身）の學藝欄の片隅ぐらゐなもので全くお話にならなかつた。當時僕等は仕方がないので何か書けば之を遠く大連に送つて僅かに自己滿足してゐたのである。大連では青木實、鈴木啓佐吉君達が盛んに活躍し始めた時で、『大陸』『滿洲公論』（前者は今は無い）をはじめ『滿蒙評論』『滿洲女性』『新天地』等が相當の頁を文學の爲に割いてゐたのが、僕等の羨望の的であつた。

3

さうかうしてゐる內に、年末近くなつて『新京』が創刊された。之は創刊號から百五十頁を越える名實共に立派な綜合雜誌で、始めから創作等を隨分優遇したが、殆んど大連の人間に占められ、やはり前記の二君等の作品がよく登載された。その後當時奉天醫大の西田悟郎、早川陽、林甫君達が矢つぎばやに健筆を振つた。その間僕達は地元に居ながらも指を咥へて見てゐるより外にてがなかつたのである。やつと文學をすると云ふ友を二、三人得たけれど、どれもこれもみんな年が若くて熱ばかりあつて實行が伴はなかつた。尙十月に純文藝雜誌『高粱』の誕生をみた。

4

昭和八年になつて、大滿蒙新聞が出るやうになつてから急にこの新聞は文藝欄を擴張して、文藝物を歡迎し出したのである。毎日の朝刊の第四面に創作が一篇宛載つたのであるから、まさに豪華版である。しかし一篇と云つても原稿用紙四、五枚のものであつたから、作品もおして知るべきで、ほんのコント風のものばかりであつた。枚數が少ない爲であつたかどうかは知らないが、原稿は毎日机の上に山積されたと云ふ。間地純之介、今井秋花、立花章一郎、津村嚴、木曾川徹、大林澄、井上柳下、佐藤光、金澤平馬、志村えい子、戶島豐三郎、石川みなへ、大町好美、東光一、鈴木勇也、帆足潮、木谷紅花、岩田味津緒等々、とまあ色んな人達が入れ替り立替りよく書いたものであつた。この內でも特にすぐれた作品を書いたのが間地純之介、井上柳下、金澤平島、戶島豐三郎、大町好美の諸氏であつた。よかつたと思ふ作品は今でもスクラップしてあるが、之等の人々の書いたものは、何時讀み返しても無條件でいいと思ふ。五枚や六枚の原稿用紙で一篇の小說を書くと云ふ事は實に難しい。が、この時はみんながそれに向つて勉強した。さながら申し合せて競作するの感があつた。朝起きると眞先に第四面の小說を讀む方が、つまらない當時の記事を讀むより面白かつた。之等の人々も今ではちり〴〵ばら〳〵になつたであらうが、追憶すると感慨無量のものがあることゝ思ふ。柴野紫苑と云ふ人が學藝欄を受持つてゐたが、かなりの年輩に不拘、よくやつてくれた。後に「街のインチキ師」等と云はれて逃げる様にしてハルビンに行つてしまつたが、くはしい事は知らないが兎に角柴野紫苑と云ふ人は、荒れ果てた新京の町に、文學の苗木を植ゑつけた人であると僕は思つてゐる。

新刊紹介

△満鐵調査月報（二月號）中西功「北支農業の特質」鈴木小兵衛「北滿洲に於ける土地配分」ヴァルガ「過去二十年間の資本主義及社會主義の生產諸力」「滿洲經濟概勢」等充實した內容である（南滿洲鐵道株式會社、五十錢）

△善隣協會調査月報（二月號）「蒙地報告を聽く」三島康夫「漢南の攻防戰」吉村忠三「ゲ・ペ・ウに就て」その他蒙古研究の成果を盛る（東京市淀橋區西大久保四ノ一七〇、善隣協會、五十錢）

△在滿朝鮮人通信（四四、四五合併號）「志願兵制度實施」金子定一「崔南善氏と玄永燮氏」等を掲載（奉天彌生町四四興亞協會辨事處、十五錢）

△農業と機械（二月上旬號）平松荀養「農業經營の協同化」「北支那の農產業概觀」その他（東京市本所區石原町一ノ二七、農業と機械社、二十錢）

△力行世界（二月號）永田稠「滿洲普通移民論」力行通信等（東京市板橋區小竹町、力行世界社、三十錢）

△正金週報（二月四日號）「金過剰の問題」「英國對外投資の諸問題」を載す（横濱正金銀行調査課）

△創作工藝（二月號）（東京市芝區田町一ノ一二創作工藝獎勵會、十錢）

△北支經濟解說「滿洲經濟圖表」の姉妹篇として支那北方の經濟事情を簡明に記述し同地方認識を高め机邊に備へ又旅行に携へるハンドブッグたらしめんとしたもの、四六判二百二十頁餘に各部門の情勢が要領よく記述表掲されてゐる（大連市數島町八二、日滿實業協會關東州支部、一圓）

△精軍（二月七日號）「中、果何所恃而與日本交戰」その他（治安部）

△大連商工會議所々報（二月十五日號）（大連市數島町八二、大連商工會議所、十錢）

△正金週報（二月十一日號）「拉典亞米利加の對外貿易」とその企業態型」等（横濱正金銀行調査課）

△滿鐵調査月報（二月號）「COMMUNIST POTTINGS IN THE FAR EAST」コミンテルンの極東に於ける活躍について敍述したもの、英文二十二頁、圖表を添ふ（滿鐵弘報課）

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部寄贈相成度し（係）

眼の過勞は視力低下の最大原因だ！

●醫學博士　中村榮・仁藤隆作・兩先生　推奬

眼疾を防ぎ視力を護る

スマイル

間斷なく酷使される眼には適切な處置が必要

近代人の視力が低下じつつあることは嚴然たる事實です。而もその原因が眼の極端な疲勞にあることは既に專門醫家の指摘する處であります。

事務室に　研究室に　工場に　教室に於て休養の暇もなく酷使される眼に對しては、それぐ＼適切な健眼工作を必要としますが、その最も簡便有効な方法として推奬されるのが疲勞恢復に効ある眼科藥スマイルの活用であります。スマイルはその獨自の消炎及び收斂作用によつて、眼の過勞による炎症及び充血を消退し、眼の疲勞を恢復せしめ、同時に視神經の異常昂奮を鎭めて、視力を明快ならしめます。眼疾の治療と豫防に効あるは勿論言を俟つ迄もありません！

眼疾の治療と豫防！視力の明朗化

スマイルは眼科藥として最新鋭を誇るもの、その快適なる治療作用は、結膜炎、角膜炎、トラホーム、眼精疲勞等の眼疾に奏効して着々と眼内異狀を去ります。眼の疲勞充血を恢復する作用が優れ、又視力を明快にして、視覺的能率を向上せしめます。點眼感頗る爽快にして無刺戟、些かも副作用がありません。近代人の視力保全に眞に好適の眼科藥であります。

この容器！

定價（二十五錢・四十五錢）藥店・百貨店藥品部にあり

總代理店　株式會社　玉置商店　東京市日本橋區本町　大阪市東區瓦町

獨逸の承認の報に 歡喜沸く二重奏
その日の國都風景

近く建國第六周年記念日を迎へる喜びの國都新京にドイツの滿洲國正式承認の快報が飛んだのは廿一日早朝であるこの日ベルリンからの電報＝ヒトラー總統の廿日國會における承認宣明＝がラヂオと號外で速報されるや現實化せる日滿獨伊を樞軸とせる防共陣營強化に非常時下における市民の歡喜は沸騰點に達した、建國節とゝもに滿洲國は正に喜びの二重奏だ、零下十五度の街頭にはこの喜びを語る市民が群をなし異口同音に

「とうとうやつたネ」
「流石はヒトラーだ」
「國民戰線の大勝だぞ」

の顔もこみ上げる感激を押へ切れず笑顔また笑顔、クッキリと晴れた眞冬の空を仰げば駐滿通商代表部の在る康德會館屋上に色鮮かなハーケンクロイツと五色旗が兩國の提携を祝福するかの如く翩翻と飜つてゐる

□

駐滿通商代表カール・クノール博士に感想を聞くべく通商代表部を訪ねた

私はドイツが今年こそ滿洲國を承認すると確信をもつてゐました

とみるからにナチス青年黨員らしいガッチリした體軀の博士は當のナチス色のクロースに包まれた椅子に腰かけるや流暢な日本語で滿面に喜びを浮べながら語り出した、その言葉全部がナチス魂の發露だ

ドイツは理想に忠實であると結んで壁間を掲げてあるヒ總統の寫眞を仰ぐ瞳が遠く祖國のこの英斷に感激してキラリと輝いてゐる

□

滿洲國外交の總元締外務局を訪れると

まだ正式通知が來ないので何ともいへぬ

神吉外務局長官出張のため留守師團長格の龜山政務處長が記者の質問を一應撃退したがそれでも微笑が口邊に浮んでゐるのは見逃せぬ、處長室の卓上電話のベルがひつきりなしに鳴つてゐる

東京はまだか

傍らの森科長を顧みて氣ぜはしさうに聞く處長の聲は緊張そのものだ、もう承認通知は時間の問題であることは確か

午前十一時駐奉イタリー領事アグダニー二氏が外務局を訪問同處長と會見、公使館設置問題等の打合せを行つて去つたが、席上ドイツの正式承認につき祝辭を述べたといふ、表面靜まり返つてゐる外務局も外部からの「お目出度う」殺到に次第に喜びの渦の中に捲きこまれてゆく

獨逸の滿洲國承認記念 協和會で全滿慶祝大會

ヒトラー總統は廿日の國會でドイツ政府は滿洲國を正式承認することを聲明し國都新京では早くもこの政治的勝利に對する歡喜と祝福氣分に溢れてゐるが協和會では獨逸の滿洲國正式承認と同時に全滿的に大々的な慶祝大會を催すことゝなつてゐる

キ駐奉領事語る

【奉天國通】ヒトラー總統の爆彈聲明によりドイツ政府の滿洲國正式承認はいよく實現することゝなつたが、右の報を齎して駐奉ドイツ領事キユールボン氏を訪へば顏をほころばして語る

當領事館には未だ本國から正式公式報告を接受してゐないが、ヒトラー總統の英斷によつて滿洲國を正式承認したことは御同慶に堪へない、新京にある駐滿ドイツ通商部からも何等か聲明を出すことにならうが、今回の承認によつて日滿獨伊の世界を東西に貫く防共陣營が強化されたことは我々の欣快措く能はない所である

ネオンに巢喰ふ虫 若手官吏が多い
一齊檢索に引懸つた大半數 遊興費の出所不審
官吏肅正の聲

十九日午後十一時から翌廿日午前二時に亘る間首都警察廳が管下ネオン街に巢喰ふ時局を認識せざる不良徒輩の掃蕩を期して實施した峻烈なる一齊檢索は檢擧者六十余名に及び多大の好果を收めたが、これ等檢擧者の多くは滿洲國日系官吏でしかも未成年者が大半を占め、殊に注目されたのは大經路署が檢束した十二名中六名の營繕需品局に勤務する若手官吏であつた、由來滿洲內地を問はずサラリーマン生活に於て俸給日前は相當の地位にある人であつても經濟上の余裕はないものとされ、まして未成年官吏にして特殊的な者の外多くは煙草代に或は馬車賃にもこと欠く窮々たる生活であるのが常道と見られてゐる、かく經濟的最も欠乏せる時、限られたサラリーの未成年者がカフエー、ダンスホール等歡樂街に出入暴若無人の遊びにふけることはもつての外であるのみならず彼等のさうした歡樂費に對して一般人に深い疑惑を抱かしめるに至つた、いづれにせよ檢擧の結果よりして國家の中堅たらんとする若手官吏の紊亂に鑑み一段の綱紀肅正を要望される聲が高い

實業學生號へ 京商からも獻金

我が海陸荒鷲陣へ續々新鋭機をおくる全國民の熱意の一つとしてさきに全國女學生が「女學生號」を獻納したが、今回之に次いで全國中等專門實業學校間に海陸各一機を獻納の運動が起り新京商業學校でも欣然參加して生徒職員合して金二百七十三圓四十錢を釀金東京全國商業校長協會宛送付したが、これら全國生徒の結晶は近くその名も「全國實業學生號」として大空に雄飛することゝなつた

四ヶ年計畫で 赤字財政抹消 市遂に自力案を練る

特別市公署では昨年附屬地行政權移讓に依り豫算が急激に膨脹し康德五年度豫算は約一千萬圓赤字約百萬圓と稱せられ當分は「在住邦人には急激なる變化を與へず」との附屬地行政權移讓前の諒解事項に基き國庫負擔となつてゐるが市當局では今後都市の發展、人口の增加に伴ふ稅の自然增收及び新財源の發見に依り本年度より健全財政に依る市豫算自立の完成を期して康德八年終了の市財政四ヶ年計畫を樹立することとなつた、即ちこの新財政計畫に依れば現在約百萬圓の赤字を四分し毎年二十餘萬圓程度の增收が行はれる筈で目下財務處長の手許で研究が進められてゐる

交通會社 續々新車增配

新京市民の足として最も關心を持たれてゐる新京交通會社は從來車數が不足であつたゝめとかく市民の不評を買つてゐたが、三月には卅台の新車が到着するので幾分市民の交通難が緩和される譯で、更に六月には十台、八月に十台の新車が到着配車されることゝなり、百パーセントの能力を發揮電車のない國都の交通難を一掃することゝなつてゐる

体育館建設延期か
材料騰貴で行惱み

全滿スポーツマン鶴首待望の各地體育館は解氷を待つて着手すべく保健協會では大經路交通會社ビル內に設計事務所を新設し中山技師を始め二十二日「あじあ」で着京の東都建築界の新進技師宮地二郎氏等と陣容を整へ全く準備成つたがさて本年は色々の關係から鐵筋類を始め建築用材一般騰貴、拂底甚だしく昨年の設計單價では建築不可能となり資金の增加を計畫して單價をそのまゝと上げるか、單價をそのまゝとして設計を縮小するか、現在の金額で一部分を造り後日第二期設備を計畫するか長島書記長、中山技師等の手で材料の調査研究を行ひ近く理事會を開いて協議することになつたがこのところ全く行き惱みの態で或ひは本年は專ら設計につとめ建築着手は延期されるのではないかとも見られてゐる

韓經濟部大臣 けふ歸京

旅大方面出張中であつた經濟部大臣韓雲階氏は廿一日歸京することゝなつてゐたが豫定を變更し廿一日は鞍山の昭和製鋼所視察の上廿二日はとで歸京する

三百キロの分れ目 助かる急行料
あじあ除く急行南新京に停車

南新京發展策としてかねてより國都建設局長の名をもつて鐵道總局宛申請中であつた南新京急行列車停車問題は、愈よこの程「あじあ」を除く全急行列車を停車することに總局側の諒解を得、本年度解氷と同時に直ちにバラック建の假停車場を建設今春のダイヤ改正をもつて實施されることとなつてゐるが、新京より奉天迄の距離は新京驛よりは三百四キロ八、普通急行券一等二圓五十錢二等一圓五十錢三等七十五錢、南新京驛よりは二百九十九キロ八、普通急行券は一等一圓廿錢二等一圓三等五十錢となり僅かの差で三百キロ以上と以內とに分れ急行料金は非常に廉くなるので利用者は急激に增加するものとみられ、南新京附近一帶の發展に一段と拍車をかけることゝならう、尙將來は國都新京の關門として恥しからぬ驛に改築あじあの停車等も考慮されてゐる

東京小學校教員 視察團北行

廿日夜來京した東京市派遣小學校教員皇軍慰問學事視察團一行は廿一日朝新京神社、忠靈塔參拜後午前十一時關東軍司令部訪問、次いで滿拓公社民生部訪問後四班に別れて新京陸軍病院、南嶺、寛城子戰跡、市內各學校を巡り觀察を終つた、廿二日午前七時十五分出發哈爾濱へ向ひ齊々哈爾より奉天や山海關、承德を巡り大連より歸京する豫定であつて一行の氏名は次の如くである

東京市視學（團長）渡邊年、本所高等小學校長（副團長）前島功市、泰明尋常小學校長久保田龜藏、麻布尋常小學校長朝倉茂、千東尋常小學校長久野信二、蒲田新宿尋常小學校長五十嵐藤助、戶山尋常小學校長增田仝、野方北原尋常小學校長河合平作、杉並第四尋常小學校長駒村德壽、本木尋常小學校長柿沼由次郎、龜靑尋常高等小學校長小林順、篠崎尋常高等小學校長君塚晋之助、白金尋常小學校訓導鈴木磐雄、鶴巻尋常小學校訓導原義人、京西尋常小學校訓導菅原靜止、板橋第六尋常小學校訓導堀江龍英

春まつ"滿協"へ 新銳練習機來る
勇立つ全滿の若き翼

今次事變に於ける海の荒鷲の驚異的活躍は我が國航空界に大なるショックを與へ新設された飛行學校練習所は大空に憧れる若人で一杯だ、國境線一條で大陸に接壤する滿洲に於ては空への關心は內地以上に高められ一昨年秋國都に呱々の聲をあげた滿洲飛行協會は新京、關東州、奉天、哈爾濱と瞬く間に四支部が結成され現在の會員千餘名を算し比較的溫暖な關東支部では弘中教官の指導にて早くも猛練習を開始滿鐵社員を始め若き女性の會員申込が續々あり關係者を感激させてゐる、其他各支部にても準備おさく怠りなく若草のめぐみを一日千秋で待ち佗びてゐるが昨年大橋會長が渡獨の節發注した會員の待望久しき練習機"ユングマン"は既に獨逸を積出し三月八日頃奉天着同地で組立ての上各支部に配給する筈で荒鷲の卵たちの張切りやうは大したもの

同練習機は初等用裸座複葉練習機で八〇馬力ヒルトＨＭ六〇Ｒ型空冷式發動機を有し最大時速一六八キロ、降着速度七一キロ航續距離六四〇キロの性能を有し獨逸では專ら若人の間に使用されてゐる優秀練習機である

【寫眞はユングマン】

刑事狙擊犯人 昨夜逮捕さる
中央通署快速陣凱歌

二十日午後十一時半頃寛城子署候刑事が擧動不審の日本人と滿洲人苦力を取調べ中突然かくし持つた拳銃をもつて同刑事の胸に一發くれてそのまゝ闇にまぎれて逃走した日本人の狙擊犯人については治廢後の首都警察の面目にかけてもと中島司法主任始め鶴木搜查股長陣頭にたち管下刑事を總動員し、忽ちに全市に非常線を張つて犯人搜查に當る一方犯人と共に引致して來た河北省生れ寛城子吉祥屯居住郭貴山（三六）について鐵源追及したところ、犯人の日本人は元松浦組に働いてゐたと口を割つたので直ちに松浦組に照會した處、昨年八月松浦組が拉濱線六道嶺で鐵道工事中腑人の福岡縣八幡市大字枝光九三七ノ一金貞一誒（二七）がモーゼル拳銃一號と六百圓を持ち出して逃走全滿に手配中であることが判明したので、手配の寫眞を取調中の郭貴山と候刑事にみせたところ本人に間違ひないとの斷定を得たのでこゝに金貞一誒は指名犯人となり、搜查股では日滿刑事全員を招集して犯人の立廻り先を洗つたところ、二十二日午後十時四十五分梅ヶ枝町二丁目二番地知人某方に立寄つてゐることが判明したのですきをみて谷本、財前、平、隈張五刑事が躍り込んで押へ込み何なく逮捕、モーゼル一號と彈五十八發を押收して中央通署に連行取調べたところ一切を白狀した、犯人は支那服に支那靴一見支那人と思はれる樣な服裝をしてゐたが流石刑事を狙擊しただけあつて兇惡な顏に惡びれた色もみせず一應取調べがつくと悠々と刑事にひかれて留置場に姿を消した、尙取調べの結果犯人所持の拳銃はモーゼル一號番號六七二七二六であるのに昨年松浦組より逃走の際所持せる拳銃はモーゼル二號番號は四九七〇二で一致せずこの拳銃の出所は謎とされてゐるが、二十二日再び取調を開始する筈でこれより一切は明るみに出されることとなつた

スピード檢擧 中島主任談

僅か二十三時間以內で見事犯人を檢擧したことは首都警察廳司法近來にない大手柄であるが中島司法主任は犯人に胸を擊ち拔かれ市立醫院の一室で死線を彷徨してゐる候刑事の生命の無事を祈りつゝ左の如く語る

事件勃發と共に直ちに全刑事を總動員して搜查に當りました、治廢實施後何といつてもこれが一番大きな事件でした、最初は犯人が支那服を着てゐたので內地人か鮮人かさへばり見當もつきませんでしたが、刑事連の見事な働きに依つてこんなスピード檢擧が出來たのですこれでほつとしました

プレンソーダ

話は舊聞に屬するが正月四日の夜蒲田治安部次長の宅で御主人を始め滿洲國政府のお偉方がパイ一やつてゐて宴正に酣ならんとする相當時間も遲い頃▲どやくとなだれ込んで來たのが同縣の秋田縣人會の惡童連、すつかり大トラ小トラになつてゐて「いや蒲田、頭の光輝益々加はつたね」「一寸尖端がとんがつてゐる所なぞ寺內ビリケンに似てゐるよ」「本年も大いにやれよ」▲とか何とか一時くだを卷いた揚句「ぢや蒲田歸るぜ」と引揚げたが呆氣に取られたのが御本人よりも傍の面々、假にも治安部次長ともある者をこれほど友達扱ひにするからには相當の人間ばかりだと思つて「ありや、一體どこの御方かね」と質問したので蒲田次長目を白黒

天氣と氣溫

けふの天氣 西の風晴
日の出 前七時二九分
日の入 後六時一七分
きのふの氣溫 最高零下五・四 最低零下三・二

義人長七郎

（舞台上演・映画化）　中川雨之助 作　竹山一郎 畫

（百七十）

渦　紋（四）

市松は、もう有頂天でした。五十両の小判が、ギラギラと目の前に光るのでした。

それから又たキユッと一杯引かけの、猪口を下に置くと、お尻を持ち上げて、衝立越しに、ちよつとあたりを警戒して、それから懐を探り始めたのです。

それから、徐ろに、御墨付を取り出して、それを膝の上にひろげて、さながら、猫が捕へた鼠を、玩弄にするやうに、それを肴にして、一層美味い酒を飲まうとするのでした。

ところがです。

「ヤツ」と、突然叫ぶと、彼は、俄に周章て出したのです。顔の色も眼の色も、變つてしまひました

『おやツ？』

今度は、弾かれたやうに立ち上つたものです。そして、座蒲團を引剥つたり、食台の下を覗いてみたり、猪口を引くり返したり、もう一度、懐へ手を突込んで、かき廻してみたり、袂の底を、上から揺つてみたり。まるで百舌が隠にさされたやうな騒ぎです。

それもその筈でせう。有るべき筈の御墨付が、いつの間にやら、無くなつてゐたのです。

肝腎の御墨付が無くなつてしまつたのでは、前祝ひどころの騒ぎではない、なにもかも滅茶々々で、市松は泣くにも泣けません。

「可怪しいな、確に、懐へ入れたんだが、夢中になつて駆けてゐる中に、途中で落してしまつたのかな……？」

どんなに考へても分りません。

しかし、御墨付の無いことだけは確に事實なのです。

腹が立つやら、残念やら、なんとも言ひやうの無い氣持で、半分泣き顔になつて、大溜息を吐いて、グデツと煮え立つ鍋の湯氣を、睨みつめてゐます。

「……落したのかな……」

それでもまだ諦めかねるとみえて、もう一度同じやうに、懐中を調べてみたが、どうしても分りません。

「多寡の知れた書き古しの反古一枚。譯の分らねえ者の手に這入つたところで、三文の値打も無えシロ物だ。殊に依つたら、まだその邊に落ちたまゝ、ヒラヒラ風に吹かれてゐるかも知れねえぞ……」

そんなことを考へ出すと、とても氣がかりで、なかなか落ついて酒など飲んでゐられません。

「姐さん、ちよいと来てくんな」

彼は、忙しなく手を叩いて婢を呼びました。

「はあい……御酒のお代りは、只今すぐに持つて参ります」

「いや、さうぢやねえ。勘定だ。大急ぎで、勘定を持つて来てくんな」

「え、もうお帰りでございますか」

婢は、呆氣に取られてゐます。

「なあに、いまこゝへ来る途中で道草を喰つて、そこへ忘れ物をして来たんだ……」

宜い加減なことをいつて、大急ぎで勘定をすまして、慌てゝ其處を飛出して、直ぐに目を皿にして溝の中まで克明に探しながら、だんだん元來た道へ戻り始めたのです。

ところが、闇の暗い時は、仕方のないもので、ものゝ十間ほども来て、思はずヒヨイと首を上げて向うを見ると、同時に、

「あツいけねえ」と叫んで、俄に立ち留まつてしまひました。

それもその筈です。さつきの編笠の侍が、向うから、ぶらりぶらりとやつて来るではありませんか。

是では厭でも姿を隠さねばなりません。

彼に心は殘りながら、市松は再び逆戻り、いづくともなく姿を消してしまひました。